

New Gravity
みはら

ドラマチックな出会い! 広域交流都市

■発行/社 三原青年会議所
■編集/広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515・FAX 62-1141

'95 三原JC スローガン
ゆうおうまいしん
『勇往邁進』

今月号の記事
1面 理事長 新春ご挨拶
2・3面 新春座談会
4面 JC会員募集/モニター募集/
第20回三原やっさ祭り実行委
員会組織図/1995年度三原JC
組織構成図

みたか
きいたか

◆いよいよ市民待望の県立保健福祉短期大学が本年4月12日に開学する。学科構成は全部で6つ、その内「言語聴覚療法学科」は国公立大学初の設置となる。将来的には、全世界から保健医療に従事する専門家達が集つたり、最先端の医療関係企業が進出したり、全国有数の保健福祉の情報発信基地となつたりと、期待と夢は大きく膨らむ。この大学を志望して、全国各地から三原へ若者が集まってくるかと思うと、何だかわくわくする。◆初年度で220人の学生が入学し、3年後には教職員を合わせ約800人の人口増が見込まれ、まちにもたらす経済効果を単純計算すると、約15億円以上と考えられる。また、経済効果も然る事ながら、若者が増えることによる効果は、あらゆる分野でまちが活気づくことである。◆平成5年に市が策定した「三原保健福祉学園都市構想」は、高齢化社会に対応した地域づくりを推進し、「保健福祉大学を中心とした、保健・医療・福祉を基調とする新しいまちづくり」を目指したものであり、大学をまちづくりの核と位置づけている。◆今回の県立保健福祉短期大学の開学を契機に、大学がまちづくりの新たなパートナーとして、産・官・学・民が一体となり、それぞれが役割を担うようなまちづくりを推し進めなくてはならない。



迎春

YOU ARE MY SUN SHINE

『勇往邁進』

社)三原青年会議所 理事長 藤原 聖士



新年明ましておめでとうございます。1995年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。平素は社)三原青年会議所に対し、皆様方の深いご理解と温かいご支援を賜り、誠に有り難うございます。本年も旧年同様、何卒宜しくお願い申し上げます。

今、日本経済はバブル景気崩壊後の長引く平成不況を乗り越え、景気回復の動きが見え始めてきていると言われていますが、なかなか実感の伴わない現況にあります。一方、政治においては戦後政治体制の崩壊による政治構造の変化等、長らく保たれていたバランスが悉く崩れ去り、新たな体制の構築が進められています。

わがまち三原とその周辺地域においては、近年、山陽自動車道が開通、広島空港が開港いたしました。正に、全国でも希な陸・海・空の交通網の整った総合的な結節都市の誕生であります。また、現在広域下水道の整備も進められ、さらに、本年4月にはこれからのまちづくり運動を展開する上で、種々の可能性を秘めている県立保健福祉短期大学の開学が控える等、目ままいし速さで社会基盤整備が進展しています。これからは更なる社会基盤(ハード)の

整備を進めると共に、そこに住む人々がわくわくするような、そして安らぎと豊かさが実感できる活用・運用(ソフト)を考えて行かなければならないと思います。

私たち社)三原青年会議所は1992年に「New Gravity みはら」ドラマチックな出会い! 広域交流都市」構想を提唱致しました。本構想は教育・産業・文化の各交流を通じて、地域に住む人々が自ら考え行動し、活性化していく「自立した都市」を実現しようとするものです。そのためには市民・行政・各種団体等が議論しあえ、人・物・情報の交流ができる機構を構築し、広域的な生活圏を見据えた「自立した快適で活力ある地域づくり」を進めていく

必要があると考えます。

21世紀へのカウントダウンが進む中、歴史と文化、そして自然環境に恵まれた「わがまちみはら」を次代に引き継ぐべく、私たち社)三原青年会議所は会員一人ひとりが確かな目的を持ち、自己研鑽を積み、青年としての若さや情熱で「勇往邁進」する所存でございます。

最後になりましたが、本年も旧年同様、皆様方の温かいご理解とご支援を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。併せて、創刊20年目を迎える本紙「やっさもっさ」のなおい層のご愛読をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

本紙『やっさもっさ』は、1月から11月まで毎月1回3万2千部発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

皆様ありがとうございました

社三原青年会議所は満40才までの青年の団体です。お陰をもちまして、昨年12月31日に6名の卒業生を無事送り出すことができました。ここで卒業生に代わり、市民の皆様にも厚くお礼を申し上げます。あとに残った会員一同、卒業生の意志を継ぎ、さらに前進してまいれる所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。



相良 泰司 S.29.1.31生 S.56人
兼ミッキー堂(代表取締役)



迫田 高人 S.29.7.23生 S.57人
兼迫田工務店(専務取締役)



澤井 一徳 S.29.9.30生 S.60人
兼澤井製作所(代表取締役)



山根 見徳 S.29.1.21生 H.2人
兼山根設計(代表取締役専務)



山本 隆司 S.29.9.11生 S.50人
兼山本衣料業(代表取締役)



渡部 哲也 S.29.4.24生 S.54人
兼わたべ商店(代表者)

第20回三原やっさ祭り キャンペーンテーマ大募集

三原やっさ祭り実行委員会では、「第20回三原やっさ祭り」を盛り上げるため、キャンペーンテーマ(キャッチフレーズ)を公募致します。

応募方法 ハガキ、封書、FAX、または持参。住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、下記までお申し込み下さい。

作品は、15字以内(一人何点でも可)
応募期間 平成7年1月9日(月)～2月9日(木)まで

賞 金 優秀賞 1点 3万円
結果発表 選考後、本人宛の発送をもってかえさせていただきます。

応募先 〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
三原やっさ祭り実行委員会まで
TEL(0848)62-6155
FAX(0848)62-5900

“いつしよにまちを 考えよう”

社三原青年会議所は現在、三原市及び近隣町村の青年約80名(内、女性会員2名)で組織されています。そして、次代を担う青年として、指導力の開発や、「明るい豊かな社会」を構築するための社会開発運動に積極的に取り組んでいます。ぜひ、私たちと一緒に「明るい豊かなまち三原」を目指して活動してみませんか。

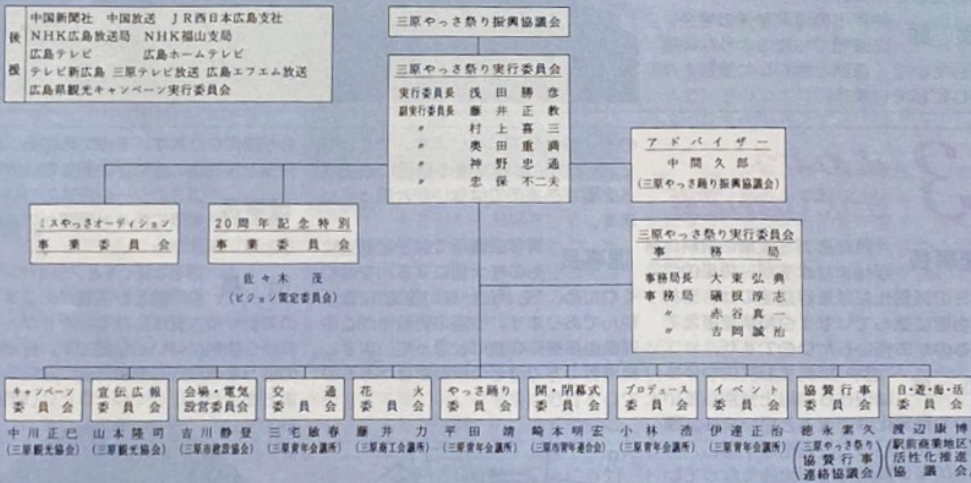
◆入会資格
・年齢25～35歳(原則として)
・三原市内及び近隣町村に在住、または勤務されている方。
・性別は問いません。

◆入会方法
・まず規定の入会申込書と会員2名の推薦書を提出していただきます。説明会・面接の後、4月～6月例会の間、仮入会員として青年会議所活動に参加していただき、入会の意志を確認の上、7月例会において正式入会を決定します。

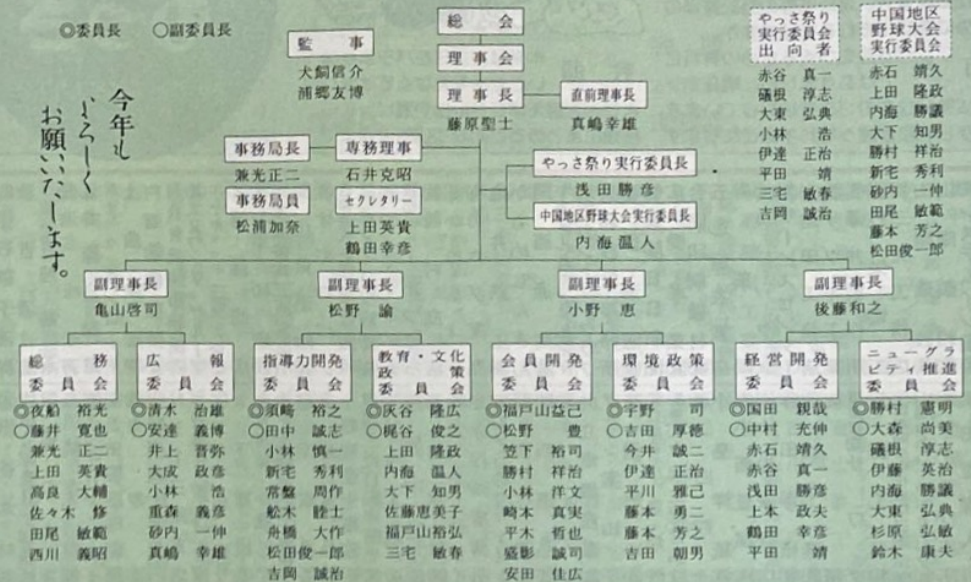
◆応募締切
・1995年3月20日(月)
※詳しくは社三原青年会議所事務局までお問い合わせください。

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
社三原青年会議所
指導力開発委員会宛
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141

第20回三原やっさ祭り実行委員会組織図



1995年度(社)三原青年会議所組織構成図



やっさもつさ モニター大募集

私達社三原青年会議所は、1976年以来、対外広報紙「やっさもつさ」を発刊してまいりました。

20年目の今年、より一層市民の皆様とのコミュニケーションをはかるため本紙に対する貴重なご意見をお寄せいただく「やっさもつさ」モニターを募集いたします。是非、皆様の率直なご意見をお聞かせください。詳細については、次のとおりです。

モニター方法 簡単なアンケート方法
モニター期間 1995年11月号まで(毎月1回)

応募資格 三原市及び近隣町村に、在住・勤務されている方。性別・年齢は問いません。

問い合わせ先 社三原青年会議所広報委員会まで
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
社三原青年会議所
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141

ちよと一言

本紙では読者の方から、三原市及び近隣町村の青年の皆さんからのお声をお待ちしております。ぜひ、お声をお寄せください。お声をお寄せいただいた方には、お礼の品を差し上げます。

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
社三原青年会議所
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141

伝わるか!?

New Gravity
みはら

ドラマチックな出会い! 広域交通都市

やっさもっさもっ

■発行/出 三原青年会議所
■編集/広報 委員会
三原市富美町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515・FAX 62-1141

'95 三原JC スローガン
ゆうおうまいしん
『勇往邁進』



房王寺保育所にて、炊出しを行なう三原青年会議所のメンバー



今月号の記事
1面 阪神大震災救援活動開始
2面・3面 大学開学・総社に学べ/みんなの手で大学を育てよう
4面 「新酒蔵出しみはらを語る会」開催/'95ミスやっさもっさもっ青年会議所会員募集 他

(社)日本青年会議所
阪神大震災への人的援助活動を開始!

阪神大震災から1カ月余り。壊滅的な被害を受けた被災地では、いまだに数多くの方が避難所での不自由な生活を強いられています。地震発生後、全国のあらゆる方面から義援金、救援物資の提供などの善意が寄せられ、我々三原青年会議所も義援金などの支援を行ってまいりました。

その様な中で、1月26日、全国755の青年会議所を組織下におく(社)日本青年会議所では、「避難民の生活の安定の為の援助をしなくてはいけない」かつ「組織的に継続的な活動をしなくてはいけない」という方針で支援活動を続けていくことを緊急決定し、各青年会議所へ人的援助協力を呼びかけました。

これを受けて(社)三原青年会議所では避難所での豚汁、たこめし1000食分の炊出し活動を行うことを決定し、2月11日午前8時、14名で神戸市長田区へ向け出発しました。

途中、(社)姫路青年会議所のメンバーと合流し、14時に神戸電鉄長田駅近くにある房王寺保育所に到着しました。長田区に入ったとたん、我々の目に入

って来たのは、デコボコの道路、左右に遠くつづく倒壊した街並み、何km先まで見わたせる焼け野原、そしてそこで暮す人々の姿でした。

今回の我々の炊出しは、現地の方々の長い長い復興への日々の中の一つの食でしかありませんが、「今日はじめて炊きたてのご飯を食べました」と言われた時に、今日はこれでよかったけれど、これから先、何を、どんなかたちで援助していけばよいのだろうかと考えさせられました。

神戸が元の街にもどるには、何十年もかかるかもしれません。それどころが、被災者の方々が、人間らしい暮らしを取り戻すのにさえ、何年もかかると思います。我々は、一日も早く、皆さんが自立して、元の生活に戻れるよ

うに、継続的な支援活動を続けていかなければなりません。

避難所で暮らす子ども達の明るさが、とても印象に残りました。この子ども達が明るさを失わないよう、我々は最大限の努力をしていかなければならないと考えています。



みたか きいたか

先月17日未明に起こった阪神大震災において、5300名以上の方がお亡くなりになり、さらに27万人以上の方が被災者生活を余儀なくされた。関東大震災以降最大の空前絶後の被害である。今回の大震災に対する救援対策において、行政の対応の遅さが指摘されている。今回の被災地の救援活動の遅れの主な原因はリーダーレス(主導者がいない状態)である。先の豊仙岳の火砕流被災の際には、市長自ら陣頭指揮を執る形で、被災者の救援対策が行われたのだが、今回は、???。◆被災者救援のため、全国から義援金や救援物資が贈られ、さらにボランティアが一斉に被災地に集まり、救援活動に加わった。ここに、民間の力ははっきりと見ることが出来た。これら先も救援活動は続く。被災地の一日も早い復興を祈らずにはいられない。◆地方分権が叫ばれて久しいが、新聞のアンケートによれば、「地方分権は進展しなかった」とする市町村長は65%に達している。その原因として「中央省庁が権限の委譲に抵抗した」「地方自治体が能力を備えていなかった」等があげられている。こちらも主導者がはっきりしないリーダーレスである。◆まちづくりにおいても、リーダーとそれを支えるサポーターがいなくてはまちづくりは進展しない。産・官・学・民が自動車の車輪の如く、四輪が連携し合いしっかりと機能する形のまちづくりが待望される今、それぞれがリーダー、あるいはサポーターとしての役割を担いながら、環境に配慮した安全で活力あるまちづくり運動を展開していかなければならない。



本誌「やっさもっさも」は、1月から11月まで毎月1回3万2千部発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

みはら広域まちづくりサロン(仮称)

「新酒蔵出しみはらを語る会」開催される



市民、行政、企業、各種団体が一体となってまちづくりを総合的にコーディネートできる新たな機構「みはら広域まちづくりサロン(仮称)」(以下「まちづくりサロン」)の設立を目指し、昨年の11月23日に、「まちづくりサロン」設立準備委員会が発足いたしました。

②三原青年会議所ニューグラビティ推進委員会(勝村憲明委員長)は、「まちづくりサロン」設立の一助となるべく、準備委員会と連携して、市民参加の活力あるまちづくりを目指して活動を行っております。

その一環として、去る1月27日、「まちづくりサロン」設立準備委員会の方、市民の有志の方をお招きし、またアドバイザーとして大藤直也三原商工会議所会頭、陶芸家の片山雅昭氏にご出席をいただき、「新酒蔵出しみはらを語る会」を開催いたしました。

冬の風物詩である蔵出しされた新酒を舌鼓しながら市民の方を交えて、三原の文化や伝統、開学がせまった保健福祉短大等について、三原に寄せる思いを大いに語り合ったひとときでした。

市民が語り合える場を
意見が反映できる組織を

「みはら広域まちづくりサロン(仮称)」設立準備委員会は、今までの組織枠にとらわれることなく、自由な発想で行動をおこせる新たな機構づくり「みはら広域まちづくりサロン」の設立を目指しています。

まちづくりに興味のある方はだれでも参加できます。現在、市役所職員、教師、商店主、会社員、青年会議所会員、他が準備委員会のスタッフとして参加し、活動しています。準備委員会ではこれからも、まちづくりの勉強会・交流会等、意見交換の場を作っていきます。興味のある方は是非ご参加下さい。

問い合わせ先

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
②三原青年会議所
ニューグラビティ推進委員会
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141

“いっしょに
まちを考えよう”

②三原青年会議所は現在、三原市及び近隣町村の青年約80名(内、女性会員2名)で組織されています。そして、次代を担う青年として、指導力の開発や、「明るい豊かな社会」を構築するための社会開発運動に積極的に取り組んでいます。是非私たちと一緒に「明るい豊かなまち三原」を目指して活動してみませんか。

◆入会資格

- ・年齢25~35歳(原則として)
- ・三原市内及び近隣町村に在住、または勤務されている方。
- ・性別は問いません。

◆入会方法

・まず所定の入会申込書と会員2名の推薦書を提出していただきます。説明会・面接の後、4月~6月の間、仮入会員として青年会議所活動に参加していただき、入会の意志を確認の上、7月に正式入会を決定します。

◆応募締切

・1995年3月20日(月)
※詳しくは②三原青年会議所事務局までお問い合わせください。
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
②三原青年会議所
指導力開発委員会宛
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141

「'95ミスやっさ」大募集

~みはらを愛するあなたが素敵~

広島県を代表する祭りとして定着してきた「三原やっさ祭り」は今年、第20回の記念大会を迎え、たくさんの行事が予定されています。

美しく輝く海・緑あふれる町並み・透き通るような青い空、そんなイキイキとした「みはら」、そしてエネルギッシュな「やっさ祭り」を全国に向けてPRして頂ける素敵な方を募集しています。

美しく輝く海・緑あふれる町並み・透き通るような青い空、そんなイキイキとした「みはら」、そしてエネルギッシュな「やっさ祭り」を全国に向けてPRして頂ける素敵な方を募集しています。

応募資格
・三原市内居住者または勤務者
・満18歳以上の未婚女性
・やっさ祭りを通じて三原をPRして頂ける方

申込手続き
所定の申込用紙に必要事項を記入し、お申し込み下さい。

申込先
三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
三原やっさ祭り実行委員会
TEL62-6155 FAX62-5900

受付期間
平成7年2月1日(水)~
平成7年3月17日(金)

審査日時及び場所

平成7年4月1日(土)13:00~
三原国際ホテル6F

賞品

- ・オーストラリア旅行
- ・その他表彰品
- ・制服(夏・冬・ゆかた)を支給します。

主催

三原やっさ祭り振興協議会
中国新聞社

後援

中国放送
三原テレビ放送

協賛

三原国際ホテル

その他

- ・公開審査の服装は自由です。
- ・詳細は三原やっさ祭り実行委員会 ☎62-6155まで

大学開学
記念フォーラム

入場無料

テーマ 「みんなでつくる、思いやりあふれるまち・三原」
主催 三原市
共催 三原広域市町村圏事務組合
大学を支える会
とき 平成7年3月28日(火)
午後2時30分から
ところ 三原リージョンプラザ文化ホール
内容 記念講演 作家 渡辺淳一 パネルディスカッション
応募方法 官製ハガキ(住所・氏名・年齢・性別を記入)で申込み下さい。(先着順で入場券を返送し、定員になり次第締め切ります)
応募先 三原市企画室
三原市港町840-5
☎67-6009 FAX64-7101

第20回三原やっさ祭り
ボランティアスタッフ大募集

三原やっさ祭り実行委員会では、第20回三原やっさ祭りの企画・運営・準備等のお手伝いをしていたたく、スタッフを募集しております。年齢・性別は問いません。「やっさ祭りが大好き」「三原が大好き」という方、私たちと一緒にやっさ祭りを作ってみませんか。興味のある方は、下記までハガキ又はTELにてお申し込み下さい。皆さまの熱い力をお持ちしております。
申込先
三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
三原やっさ祭り実行委員会
TEL(0848)62-6155

平成7年度前期
青年教養講座
文化スポーツクラブ

募集中

期間 平成7年4月~9月
会場 〒723三原市一町1834-47
リージョンプラザ2階
三原市勤労青少年ホーム
対象 三原市及び三原市近郊の勤労青年(30才未満)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
★英会話 ★茶道(裏千家)	★バドミントン ★ソフトバレー ★ジャズダンス	★演劇 ★テニス(硬式) ★サッカー	★バドミントン ★卓球	★茶道(裏千家) ★ソシアルダンス ★中国語	★合気道 ★音楽

申込方法
3月1日より受付を開始します。で、所定の申請書に記入の上、教材費と傷害保険・利用者会費1,000円を添えて申し込みください。
申し込み先
〒723三原市一町1834-47
リージョンプラザ2階
三原市青少年女性センター
☎(0848)64-9234

ちよと一言
本紙では掲載を断っています。市民の皆さんは、ご意見をお聞かせください。なお掲載分については粗品を差し上げます。

New Gravity
みはら

ドラマチックな出会い! 広域交流都市

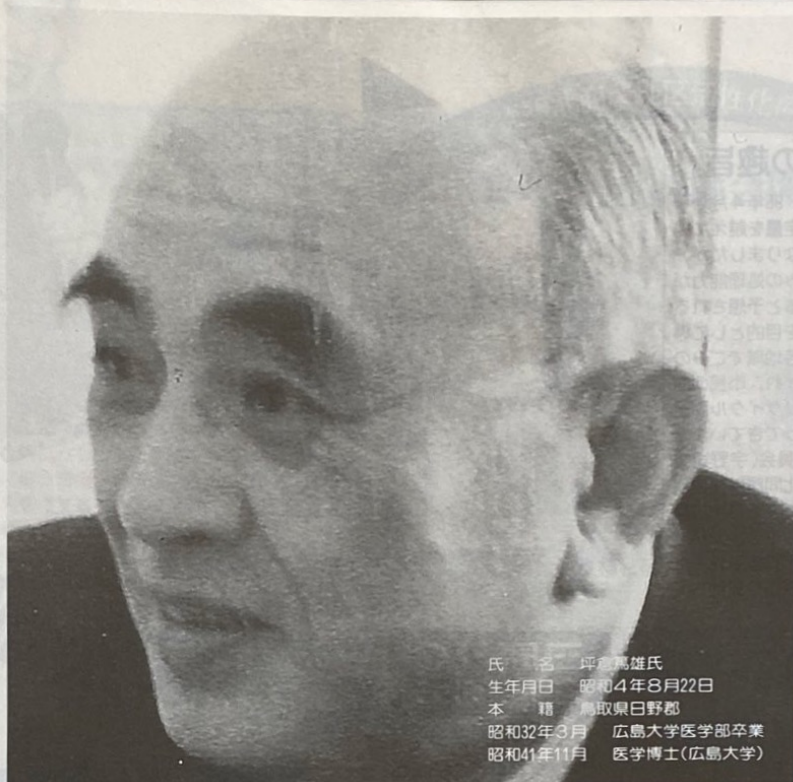
■発行/社 三原青年会議所
■編集/広 報 委 員 会
三原市菅実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL(0848)63-3515・FAX 62-1141

'95 三原JC スローガン
ゆうおうまいしん
『勇往邁進』

- 今月号の記事
- 1面 学長予定者の素顔に迫る
 - 2面 2月例会「ごみは素敵な魔法使い」
 - 3面 まちづくり討論会/ヒューマンネットワーク三原
 - 4面 わんぱく相撲三原場所/第20回三原やっさ祭りキャンペーンテーマ/ちよっと一言

みたか きいたか

三原市の平成7年度一般・特別会計予算(総額553億円)が3月定例市議会で審議された。一般会計の内、土木費は全予算の26.2%、民生費は22.2%、教育費は8.5%、農水費は4%となっている。歳入の内、45.3%が国庫補助金等の依存財源となっている。当市においては、都市の基盤整備はまだまだ充分ではなく、また補助金財政も続きそうである。◆今年は一統地方選挙の年である。当市においても、4月9日(県議選)・4月23日(市議選)と続いている。今回の市議選には30数名の立候補予定者がいると聞く。「〇〇です。どうぞよろしく」と連呼する声が鳴り響くのかと思うと、ソツとする。「よく知っているから」とか「お世話になっているから」ではなく、本当に三原の将来を任せられる確かな政策の持ち主に、我々の未来を託したいものだ。◆昨年9月、三原市議会議員の定数削減の法案が議会で否決された際、議会機能・議員の役割といった論議がなされた。議会制民主主義を目指すには、議会機能が充実しなくてはならない。そのための第一歩として、地域住民ができることは、立派な議員を選ぶことではないだろうか。



氏 名 坪倉 寛雄氏
生年月日 昭和4年8月22日
本 籍 鳥取県日野郡
昭和32年3月 広島大学医学部卒業
昭和41年11月 医学博士(広島大学)

独占インタビュー
「私は三原に胸をはる文化をつくりたいのです!」

学長予定者の素顔に迫る

広島県立保健福祉短期大学の開学も目前、広報委員会では、学長予定者坪倉寛雄氏を訪ね、熱い想いを独占インタビューしました。

● 三原の印象は?

「小早川隆景が瀬戸内の制海権を握っていた中世は、三原が文化の中心であったそうです。市内にあるたくさん格調高いお寺を見ても、三原の古い歴史を垣間見ることができます。本学の開学をとおして、この素晴らしい伝統をもった三原を、全国にPRしたいですね。」

● 単身赴任されるそうですが...

「妻が広島で産婦人科の開業医をしておりますので、単身赴任の予定です。私は出身が中国山地の真中で、中学一年生の時から下宿しておりましたので、自炊は慣れているのですよ。(笑)」

● ご専門は?

「臨床検査です。S25年からH5年の定年までずっと広島大学一筋でした。昨年のアジア大会では、あの話題になったドーピング検査を行ないました。」

● ご趣味は?

「スポーツ大好き人間です。バスケットから乗馬まで、ラグビー以外はすべてやりました。」

● 大学の4年制移行構想は?

「先の県議会で、平成7年度から4年制移行について具体的な検討に着手することとされました。」

● 大学スタッフの構成は?

「講師以上47名のうち、教授は19名の予定です。助手28名、事務などを入れますと総勢100名くらいになります。その他非常勤講師として、ユニークな

先生方が50名ほど来られます。また客員教授の制度を設けておりまして、広く学外の有識者を講師として迎える予定です。この講座は、市民の方々にも開放するつもりです。」

● 地域との交流は?

「私は三原市民の皆様が、より健康になれるには"胸をはる文化"をつくるのが一番と考えています。ヨーロッパ留学中気づいたのですが、欧米は"背すじを伸ばす文化"、日本は"背骨を曲げる文化"ではないかと思っています。例えば危険にさらされた母子の姿を思い浮かべると、欧米では母が危険に正面に向けて両手を広げてピンと立ち、後に子どもを隠す姿を思い浮かべますが、日本では子どもを抱きかかえ、危険に背を向け丸くうづくまっている母の姿が思い浮かびます。この背骨が曲がっているということは、いろいろな病気の原因になります。日本人に腰痛が多いのは、こころ辺に起因しているのではないかと思うのです。」

三原には他に誇れる素晴らしい伝統があります。三原市民の方々はずばり、背筋を伸ばして胸をはって生きて頂きたい。すなわち私は三原で、"胸をはる文化"をつくっていききたいのです。

具体的にはH7年度からさっそく市民等を対象とした保健医療・福祉に関する公開講座を開催する予定です。そして大学として、個人的にも市民の皆様と交流を深めたい。やっさ祭りにはぜひ参加したいですね。」

● 市民の大学に対する期待は大きいのですが...

「開学後、宿泊施設の問題はありますが、中四国規模までの学会や講習会等をどしどし開催していくつもりです。また医療器具に関しても、地元企業と協力して、新しい"三原式"を開発していきたいですね。そして保健福祉は三原が最先端と言われるようになれば、交流人口も増え、三原の活性化につながるのではないかと考えています。」

大学のある古治山は"安芸"と"備後"の境にあり、まさに広島県の中心であると言えます。また三原市街からよく見えますので、大学が"新三原城"として保健福祉のシンボルになればと思っております。そして三原を広島県だけでなく、日本の保健福祉の中心地となるようにしていきたいですね。」

合格者データ

	一般試験	推せん試験	計
看護学科	95(62)	30	125(62)
放射線技術学科	25(20)	10	35(20)
理学療法学科	24(20)	10	34(20)
作業療法学科	25(21)	10	35(21)
言語聴覚療法学科	22(16)	10	32(16)
	191(139)	70	261(139)

単位:人()内は県外人数



本誌『やっさもっさ』は、1月から11月まで毎月1回3万2千部発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

翔け 子どもたち!
夢をのせて

わんぱく相撲三原場所 今年も開催

5月28日(日) 宮浦公園にてさつき祭りと同時間開催

毎年、三原をはじめ、本郷町、久井町、御調町、因島市、尾道市など周辺各地から200名前後のちびっこ力士が参加して開催される「わんぱく相撲三原場所」も今年で11回を迎えることとなります。

参加する子ども達の中には、毎年この大会を楽しみに、両国国技館を目指して練習を重ねてくる子がたくさんいます。すべてのわんぱく力士が勝つ喜びを知ることは難しいと思いますが、子ども達は自分自身の力を振りしぼり本当に良く頑張っています。わんぱく相撲三原場所を通し、礼を重んじることの大切さ、勝つことの喜び、負けることの悔しさとともに味わえたことは、子ども達の大きな心の糧となり、どんな困難の中でもその体験を通してきつと成長していこうと思います。

わんぱく相撲って何?

わんぱく相撲は、次代を担う子ども達の心豊かな成長を願い、子ども達が日本の国技である「相撲」を通して、



心身の鍛錬と健康の増進をはかることを主たる目的として開催するものです。相撲は、勝敗がはっきりしており競技性が強いスポーツですが、わんぱく相撲は仲間とのかかわりなど密接なつな

がりをもつので、相撲を通して逞しい競争心、勇気、克己心、忍耐力、たくましく上らに必須の精神力・心が培われると思います。

④三原青年会議所は、明るい豊かなまちづくり運動の一環として、わんぱく相撲三原場所を通し、心豊かな子どもに育つよう取り組んでまいります。
*申し込みについての詳細は「たさもっさ4月号」に掲載します。
*参加無料です。奮ってご参加ください。



第20回 三原やっさ祭り

三原やっさ踊りの『歌詞』大募集

三原やっさ祭りは、今年で20周年を迎えます。この20回の記念大会を盛り上げるやっさ踊りの歌詞を募集致します。昔の歌詞は即興が多く、時代とともに移り変わり近郷の地唄、はやり唄などに大きく影響されていたと言われております。「七・七・七・五」の語調で新感覚でフレッシュな楽しさあふれる作品で、多くの踊り手が楽しく盛り上がるような歌詞をお待ちしております。この機会に、あなたの日頃の思いをやっさ踊りの軽快なメロディーにのせて唄にしてみませんか。

- | | |
|--|----------------------|
| 応募方法 | 応募期間 |
| 封書またはハガキで住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、下記までお送り下さい。 | 平成7年3月1日～5月 |
| 作品は1番から5番までを1作品とします。 | 表彰 |
| 必ず原稿用紙に1行づつ七・七・七・五で区切って下さい。 | 入選3作品 やっさ祭り当日に表彰します。 |
| 応募資格 | 「総踊り」にて地方で生演奏致します。 |
| 年齢・性別・地域等問いません。 | 結果発表 |
| | 6月中旬に本人宛に直接連絡いたします。 |

協賛行事大募集 やっさ祭りをあなたの企画で盛り上げませんか?

各種催し物・スポーツ大会・サークルの発表会・展示会など…。団体、個人は問いません。毎年開催している行事をやっさの日程に合わせて行って頂いても結構です。会場の確保・企画・PR等を実行委員会でお手伝いいたします。

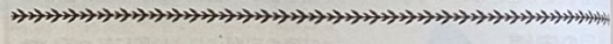
ボランティアスタッフ大募集

三原やっさ祭り実行委員会では、第20回三原やっさ祭りの企画・運営・準備等のお手伝いをしていただく、スタッフを募集しております。年齢・性別は問いません。

「やっさ祭りが大好き」「三原が大好き」という方、私たちと一緒にやっさ祭りを作ってみませんか。

上記お申し込み・お問い合わせは 三原商工会議所内 三原やっさ祭り実行委員会
〒723 三原市皆実町1331-1 TEL(0848)62-6155
までハガキ、又はTELにてお申し込み下さい。

「ミスやっさオーディション」を見に来ませんか!
日時 4月1日(土)
場所 三原国際ホテル6階
時間 午後1時～3時



第20回三原やっさ祭り

キャンペーンテーマ決定!!

ハタチ
20才のやっさ
見ごろ・聴き頃・踊り頃

このたび、第20回三原やっさ祭りのキャンペーンテーマを募集したところ、239点(99名)にのぼる作品が寄せられました。

その中から審査の結果、今年のキャンペーンテーマは、安棟 恵さん(14才)の応募作品「20才のやっさ 見ごろ 聴き頃 踊り頃」に決定しました。

今年のやっさ祭りはこのテーマのもと、8月11日(金)12日(土)13日(日)の3日間、盛

りだくさんのイベントや、汗と感動を踊りで盛り上げます。

なお安棟さんは賞金金額を阪神大震災の義援金として寄附されました。



ちよっと一言

2月20日の松田先生のお話を聞いて、たいへんショックを受けました。私達が何げなくしているあき缶1つで、10時間も電気がつくので……私達はなんでもつたいない生活をしているのでしょうか。燃やさずリサイクルするそれはゴミではなくて資源になるんです。子ども達のためにも、私達はもったいない生活をしないでいけなと思っています。
三原市須波西町 主婦(33才)



New Gravity
みはら
ドラマチックな出会い! 広報交流都市

■発行/社 三原青年会議所
■編集/広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515・FAX 62-1141

'95 三原JC スローガン
ゆうおうまいしん
『勇往邁進』

今月号の記事
1面 広島県立保健福祉短期大学入学式
2面 3月例会「未来予想図II」
3面 '95ミスやっさ決まる/LINK FORUM開催
4面 第11回わんぱく相撲募集/献血のお知らせ/他

みたか きたか

「保健、医療、福祉を基調とした新しい街づくり」を目指し、市が2年前に策定した「三原保健福祉学園都市構想」の中核施設の一つである県立保健福祉短期大学の入学式が12日に挙行され、223名の若者が保健福祉の専門家を目指し、三原に集まった。「福祉の街—三原」の実現に向け、大学がその一翼を担うと共に、地域にとって開かれたものになることを期待したい。また、開学ムードは今一つ盛り上がらないが、住民一人一人が我がまちの大学であると言う認識を持って、大学に、そして学生にもやさしいまちにしたいものである。◆この4月より可燃ゴミの減量化を目的に、ゴミシール制度がスタートし、中々の効果をあげているが、他のゴミステーションにゴミ捨てをする心ない人もいそうである。今回の制度の効果が「お金がかかるから」という理由からだけではなく、市民のゴミ減量、さらには環境に対する意識向上の表れであることを願いたい。◆「人の気持ちが理解できるような豊かな教養と人間性を身に付けるべく、可能性を信じて挑戦したい」これは入学式での新入生代表の誓いの言葉である。現在のまちづくりにおいて「人にやさしい福祉」は重要なキーワードである。地域に住む我々が人の気持ちが理解できるような豊かな教養と人間性を身に付け、先のゴミの減量化を含め、「人にやさしい福祉」のまちづくりを推進したいものである。



保健福祉の花、満開!!

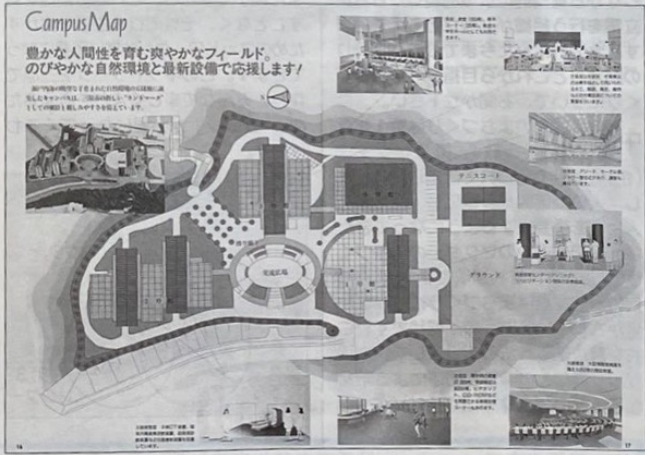
広島県立保健福祉短期大学 入学式行なわれる

三原市民悲願の高等教育機関である広島県立保健福祉短期大学が4月12日いよいよ開学した。全国各地から223名の新入生が夢を影らませて同校に集い、入学式が行われた。

海拔25mの小高い丘の上に完成したキャンパスには目を見張るばかりの近代的な建物がそびえ立ち、まさに「新三原城」と呼ぶにふさわしい風格がある。恵まれた自然環境に囲まれ、様々な看護実習設備と充実した最新鋭機器を誇るこの大学は、三原市民の「宝物」と言え、保健福祉学園都市構想の中核として、今後のまちづくりの上で大きな期待がかかる。

また、開学に先だち3月28日には、「開学記念フォーラム」が三原市一町リージョンプラザで開かれた。

短大開学を機に、人に優しい住みよいまちづくりについて考えようとする



企画し、作家の渡辺淳一氏の「心とからだ」と題しての記念講演と、短大の役割やまちづくりをテーマにしたパネルディスカッションに、市民ら約400人が聴き入った。

パネルディスカッションは、中国新聞社の確井巧論説主幹をコーディネーターに、前知事の竹下虎之助県社会福祉協議会長、広島大医学部の中西睦子教授、三原商工会議所の前会頭大藤直也氏、カラーアナリストの児玉紀子氏がパネリスト。渡辺淳一氏もコメント

ターに加わり、「みんなでつくる思いやりあふれる町・三原」をテーマに活発な意見が交わされた。

パネリストからは「中四国をにらんだ広域的な保健福祉の人材養成を進めてほしい」「老人医療の情報センター拠点に育ててほしい」「視覚障害者更生施設広島聖光学園と同短大を生かし、保健福祉医療の日本一のまちづくりをしてほしい」など期待をこめた意見が交わされ、まさに「保健福祉元年」の幕あけとなった。

本誌「やっさもっさ」は、1月から11月まで毎月1回3万2千部発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

第11回 わんぱく相撲 三原場所



はばたけ 子どもたち!! 夢をのせて...

全国大会(両国・国技館)出場にチャレンジ

参加者募集

●日時 5月28日(日)
8時30分集合/9時~16時頃まで

●場所 三原市宮浦公園
文化会館横さつき祭り会場内
雨天の時は西小学校で行います。

しほへい 小学校名	しほへい 小学校	しほへい 小学校名	しほへい 小学校
がく 学年	がく 学年	がく 学年	がく 学年
ふりがな	ふりがな	ふりがな	ふりがな
な 名前	な 名前	な 名前	な 名前
しほへい 自宅住所	しほへい 自宅住所	しほへい 自宅住所	しほへい 自宅住所
でん 電話	でん 電話	でん 電話	でん 電話

- 参加資格 三原市及び近郊の男・女小学生 (1・2年生は保護者同伴)
- 競技方法 リーグ・トーナメント方式
- 参加費用 無料
- 持参品 弁当・短パン・タオル (1・2年生はマイティパンツ、3年生以上はまわしを用意しています)
- 表彰 全員に参加賞があります。なお、4年・5年・6年の優勝者は全国大会(東京両国・国技館)への出場資格が得られます。(旅費・宿泊費は三原青年会議所が負担) ※優勝者が女子の場合には三原場所のみの表彰となります。

- 申込締切 5月20日(土) なお、当日受付も若干名可能
- 主催 三原青年会議所
- 後援 三原市少年団体協議会 三原市教育委員会 三原市PTA連合会 中国新聞社 日本相撲協会
- 協賛 かめ信用金庫
- 申込先 三原青年会議所 〒723 三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内) TEL(0848)63-3515 FAX(0848)62-1141

同時開催

MAY KISS

第4回 三原さつき祭り

日時 平成7年5月27日(土) AM 10:00~PM 5:00・28日(日) AM 9:00~PM 4:00
会場 三原市宮浦公園(文化会館前広場)



5月27日(土)
AM11:45~PM0:15 (セレモニー会場)
PM 1:30~PM2:00

マツダ音楽隊「ミューズ」来演
25名の女性だけの吹奏楽バンドが華やかな演奏を繰り広げます。



5月27日(土)
AM10:00~PM4:30(文化会館大ホール)
歌謡祭「輝け!! 歌のビッグステージ」
特別ゲスト・大ヒット「恋情話」矢吹春佳



5月28日(日)
PM1:00~PM3:30(文化会館大ホール)
童謡フェスティバル
デュエットコンサート「空でえんそくしてみたい」
特別ゲスト・童謡歌手 ふじたみわ ちさき

今年もイベント花盛り!! ●さつき展示会・教室・即売会 ●ファミリー大賞写真コンテスト・写真展 ●さつき川柳投げ箱 ●'95さつきゲートボール大会 ●'95さつきカップ編引選手権大会 ●うなぎのつかみ取り ●宮浦探検・大迷路 ●ミニSL ●ビンゴゲーム ●贈答会 ●野だて ●いけばな池坊展 ●三原近郊の花の展示と即売会 ●植物の展示と即売会 ●NTTワクワク広場 ●第11回わんぱく相撲三原場所 ●ふれあい郵便局 ●元気のる餅つき大会 ●エネルギーふれあい広場 ●新鮮野菜市 ●第3回三原地区さつき祭り子ども写真大会 ●合気道演武会 ●水道通三原市浄水場見学会 ●さつき祭りてくてくコース etc.

★編引選手権参加チーム募集中/★さつき展示出品者募集中(詳しくは事務局まで)
(一般男子・女子・ジュニアの部 8人制競技)
主催/三原さつき祭り振興協議会 後援/三原市・三原市教育委員会・中国新聞社・三原テレビ放送事務局/三原商工会議所内 TEL.62-6155

献血のお知らせ



●日時 4月25日(火) 10:00~12:00
●会場 三原商工会議所
●主催 三原市・三原青年会議所



第20回 やっさ祭りイベント 参加者募集中!!
やっさゴルフ大会 ●7月6日(木) ●7月18日(火)
●7月12日(水) ●7月24日(月)

阪神大震災 支援活動報告

三原青年会議所は去る3月15日、三原青年会議所広島ブロック協議会による支援活動の一環として、前回の炊き出しに続き被災地神戸市長田区の避難所を訪問しました。子ども達に心のゆとりをと、移動図書館による巡回、および児童書、マンガなどの書籍の贈呈を行いました。避難所で今後どのような支援が必要かを代表者の方々に聞いたところ、長田区には多くの避難所がありそのほとんどの場所で学生ボランティアの協力があるが、4月になると学校が始まり、ボランティアの学生が減るので、長期的な人的援助を望むという意見が多く聞かれました。食事については、いろいろなメニューのものが食べたい、風呂も一人で入りたいなどの声が多く、まだまだ足りない仮設住宅の建設が待たれるようです。

一方、長田区の街は、震災の跡が多く残っているが、復興は急ピッチで進み、多くの商店スーパーなどが営業しており街には活気が戻りつつあり、神戸の人たちの力強いエネルギーを感じました。

今後、三原青年会議所は今回得た意見を参考にして、継続的に支援活動を進めていかなければならないと考えます。

ちよつと一語
本紙では投稿を断っています。市民の皆様からの貴重な意見をお聞かせください。お待ちしております。なお掲載分については租税を差引いたします。

三原市皆実町三三二二
三原市青年会議所内
広報委員会発行

New Gravity
みはら

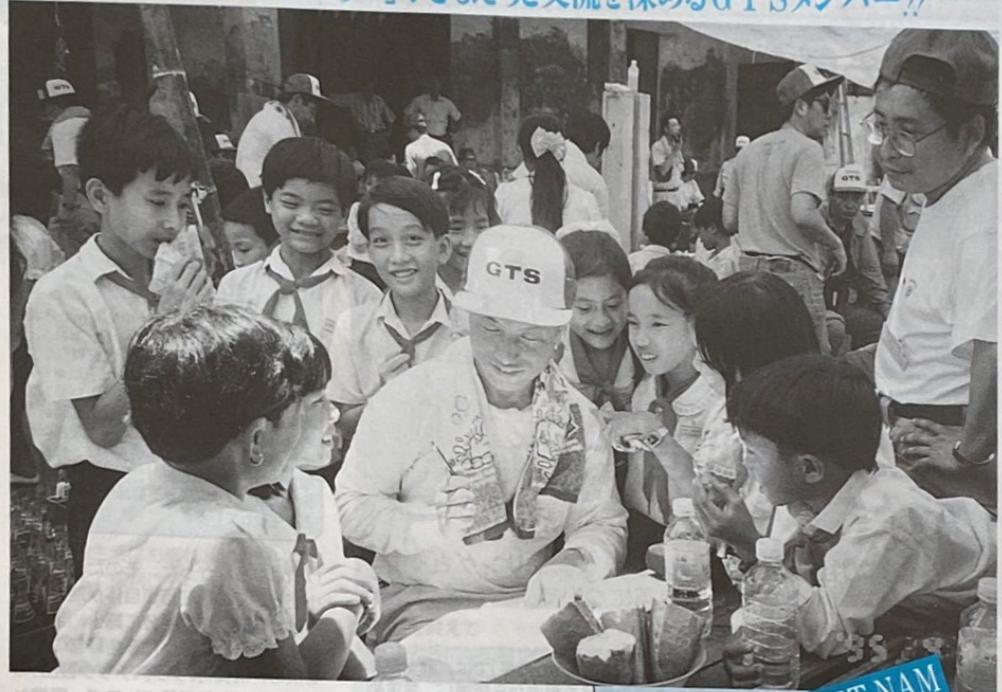
ドラマチックな出会い! 広域交流都市

やつ もつ

発行/出 三原青年会議所
編集/広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848)63-3515・FAX 62-1141

95 三原JC スローガン
ゆうおうまいしん
『勇往邁進』

「忘れない!心と心のふれあい」子どもたちと交流を深めるGTSメンバー!!



国際協力活動 IN ベトナム

中国地区GTS(グローバル・トレーニング・スクール)

4月2日～6日中国地区GTSは、ベトナム社会主義共和国において国際協力活動を実施しました。出三原青年会議所から井上晋弥君(中国地区国際協力委員会副委員長)と須崎裕之君が参加しました。

国際協力活動事業は、1992年フィリピンのピナツボから開始され、今回で4年目を迎えますが本年度は「阪神淡路大震災」という戦後最大の不幸なできごとがあり、一部では、国際協力どころではないという意見もありました。しかし、我々の国際協力活動を待っている人が大勢いることも忘れる事はできません。また、この活動は一朝一夕にして成り立つものではなく、地道な息の長い活動なのです。

今回の国際協力活動は、1994年メコン河の大洪水で大被害を受けたドンタップ県カオ・ラン市近郊の小学校へ我々が何ができるかと考え、洪水で失われた黒板(20台)・書棚(20台)・教科書(46冊—300セット)・絵本(5000冊)・ノート(8000冊)・万年筆(3000本)の寄贈及び教師用机・椅子(20組)・児童用机・椅子(80組)の製作寄贈をしました。また、ベトナムの子供達との食事会(昼食)で交流を図りました。

ドンタップ県カオ・ラン市への海外からの国際協力活動は初めてということでした。作業場であるカオ・ラン市の中央小学校へ到着と同時に思いがけない歓迎のセレモニーを受け、我々への期待の大きさを感ぜさせました。しかし、一般の人々の歓迎ぶりとは裏腹

に共和国ということで、我々はすべて公安委員(警察)監視の中で行動しました。

作業が進むにしたがい話しかけてくる人たち、手伝いをしてくれる人たちも出てくるようになり大変親近感ももちながらの作業となりました。そして、作業の全工程が終了し別れの際、先生がたの目から溢れそうな涙、バスが発車しているのに、追いかけていつまでも手を振っている子供達の姿を、我々は忘れることはないでしょう。

この活動で、ベトナムの子供達が質の高い教育を受け、今まで学校へ行くことができなかった子供達が一人でも多く学校へ行けるようになることを望むとともに、この子供達と将来、我々の子供達が、手に手を取って一緒に国際舞台のうえで協力しあい活躍することを願わずにはいられません。また、日本人について感想を聞かれたとき、

正しい理解と親近感をもって語ってくださるようになればと思います。

日本は、戦後半世紀の間、いわば「モロトリアム時代」を享受してきました。

たとえていうなら、「地球」という学校の中で、「経済」という学科にひたすら打ち込んで、他学科の勉強やクラス会・生徒会での活動はほとんどやってこなかった生徒のようなものです。

世界の平和が日本の豊かさを支えているという現実を理解したとき、経済大国といわれる日本の存在感に見合った国際協力の方法を身につける必要性が生じると考えます。

国際的相互依存関係の広がりの中で、他国や他国の人々のために、現地の実状にあった形で一生懸命協力することが、私たちの成長につながり、ひいては日本の繁栄や地球全体の発展にも通じるのではないかと考えます。



本誌「やつもつ」は、1月から11月まで毎月1回3万2千部発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

- 今月号の記事
- 1面 国際協力活動 in ベトナム
 - 2面 経営セミナー
 - 3面 大学開学 1 カ月/ゴミ収集一部有料化 1 カ月
 - 4面 第4回三原さつき祭り/第11回わんぱく相撲/第6回やっさゴルフ大会/他

みたか きいたか

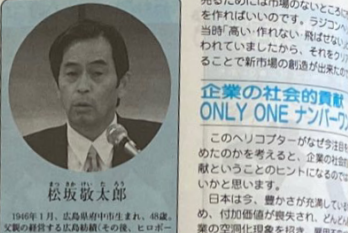
戦後最大の不幸な出来事として、マスコミが取り上げ続けた「阪神淡路大震災」に関する報道は地下鉄サリン事件発生以来、ほとんど陰にかくれた感じがある。また、「暇元過ぎれば熱さを忘れる」が如く、私たちの記憶から消え去ろうとしている。◆サリン事件は事の重大さから、テレビ・新聞等のマスコミは膨大な関連情報を流し続け、国民全てが情報漬け状態にある。しかし、この情報も確実なもの、曖昧な推測・推測情報が絡み合い、真実はどこにあるのか全く分からない状況である。情報化時代と言われて久しいが、昨今の洪水のように押し寄せる莫大な情報量はその判断力を鈍らせてはいないだろうか。しっかりと情報を判別解析し、的確な判断が肝要である。◆これに反して、情報量が不足していたのは先般行われた三原市議会議員選挙であろう。市政の最高議決機関である市議会において、種々の政策を決定する市議会議員を選挙の際の選材材料としての情報は皆無に等しかった。市民の皆さんは何を基準に投票されましたか。◆市民の投じた1票1票は候補者への期待を込めたエールに他ならず、市民は三原の将来を30人の新議員に委ねたのである。市民のエールを忘れず、期待に応えるべく、特定の地域の発展に尽力するだけではなく、三原市全体、三原広域を見据えた街づくりを推進されることを新議員に望みたい。



今こそ創造とロマン

企業の社会的貢献・リストラチャリングと
企業文化の変革について

本年度三原青年会議所経営開発委員会(国田委員長)では、我々個々が社会における事業経営の本来的使命を認識し、今後の「企業の社会的貢献」について探究していくことにより、企業経営者として、また青年経営者として、地域経済発展のため活躍できるような活動を行っています。その一環として、去る4月24日(月)三原青年会議所において、創業寸前の紡績会社を世界の「ラジコンヘリコプター」メーカーに生まれ変わらせたヒロポ株式会社代表取締役松坂敬太郎氏を講師としてお迎えし、業種転換時の独特の経営理念と社会貢献の現状認識から企業の社会的貢献を志願した経営者あり方について語っていただきました。



松坂敬太郎
1966年1月、広島県府中生まれ。48歳、文筆の傍ら経営者としての活動。ヒロポ株式会社代表取締役。人財塾、ヒロポは結婚会社。また、免状取得の道いしや、国内の食品産業の発展から経営者としての活動。結婚から再婚。無敵ヘリコプターは、世界で4番、国内で6期目のシェアを持ち、本体は純粋にプラスチック製や電気製品なども生業している。

「1966年1月、広島府中生まれ。48歳、文筆の傍ら経営者としての活動。ヒロポ株式会社代表取締役。人財塾、ヒロポは結婚会社。また、免状取得の道いしや、国内の食品産業の発展から経営者としての活動。結婚から再婚。無敵ヘリコプターは、世界で4番、国内で6期目のシェアを持ち、本体は純粋にプラスチック製や電気製品なども生業している。」

「私は昨年12月、会社で『創業宣言』をしました。多岐にわたる多様な、世の中がどのように変わっていく時代。もう一度ゼロから始めようとしたら、一体何をやるのか。先の変化に理屈ではなく、もう一度ゼロから考えてみようとしたら、思っていたよりも、早く実現した。そして、20年前30万円もしたヘリは売れたいだろう。誰も作らないだろうと思ったからなんです。そして利益が出る事業としてラジコンヘリの製造を再開して、売れない物づくりは止めた。売れない物が出ればはるかに少ない。利益の出ない商品は1番の会社にならないと、利益の出ないということだと思います。」

「私は、受け継いだ会社をただ継いだというだけで、そして続けるためには自分から出ること、この会社を自分なりに自立に再生しようと思ったので、社長就任の挨拶では『世界一の企業になろう』と一緒に感動を味わおう』と宣言しました。ラジコンヘリコプターを売りに出したのは昭和52年頃からです。ななながラジコンヘリコプターを作ろうとしたのが、それはドイツのおもちゃショウの片断であったラジコンヘリを見て興味を持ったからです。そして、20年前30万円もしたヘリは売れたいだろう。誰も作らないだろうと思ったからなんです。そして利益が出る事業としてラジコンヘリの製造を再開して、売れない物づくりは止めた。売れない物が出ればはるかに少ない。利益の出ない商品は1番の会社にならないと、利益の出ないということだと思います。」

ジェストナウ JUST Now

大学 満1カ月!

大学の広島県立保健福祉短期大学が開学して1カ月あまりが経ちました。キャンパスには、全国から222名の新生が集まってきました。三原青年会議所広報委員会は大学を訪れ、最新の学生の声取材してまいりました。

若者のニーズ 遊ぶところ、ショッピングゾーンが物足りない
情報不足 週末2日のため、土日を利用して市のイベントに参加したり、アルバイトをしたいのだが、三原限定の情報誌がないので困る
好奇心 学生生活にも慣れ、これから三原の隅々まで探索していきたい
他大学と比べ、いろいろ教えてくれる先輩がないので寂しい



GENESIS OF UNIVERSITY

ゴミの有料化から1カ月

ルール違反は1日約100件!! 広島県下では初めて、全国の地方都市でも珍しいゴミ収集の有料化が実施され、ほぼ1カ月が過ぎようとしています。そこで現在の状況を三原市の環境衛生課に問い合わせると、「4月のゴミの量は昨年同月に比べて可燃ゴミで約30%、不燃ゴミで約10%減少したが、前月の3月が前年比で2倍のゴミ量だった。この数値だけではゴミの削減ができたとは言いにくいのでと思います。また、ルールを守っていただくために、各町内で協力を求めています。それとも1日回収100近い不燃ゴミがあり、この処理については違反指導ステッカーも貼って回収まで不燃ゴミではないものについて衛生上の問題もある回収しております。」とお答えください。

私達の生活はどう変わった? 結局は1人1人の自覚!! 三原市は環境衛生の向上のため、ゴミの処理等を行う予定です。このためゴミの有料化の目的は、この支出を少しでも減らすこと、また燃焼場まで運ぶゴミの量を少しでも減らすことです。そのためには皆がルールを守ることは勿論ですが、ゴミをなるべく出さないような生活を考える必要があると思います。いくらゴミを減らそうと思っても、今までと同じように生活をしていけば、どうしても同じ量のゴミが出てしまいます。日頃からゴミを付けて過剰な包装は断るとか、なるべくリサイクルの容器を買いな。一人一人が協力を進めてゴミを少しでも減らし、リサイクルのものは捨てずに資源として再利用していく事が重要です。

Table with 4 columns: 地区名, 店名, 業種, 住所. Lists various businesses and their locations across different districts of Miyama City.

Table with 4 columns: 地区名, 店名, 業種, 住所. Lists various businesses and their locations across different districts of Miyama City.

Table with 4 columns: 地区名, 店名, 業種, 住所. Lists various businesses and their locations across different districts of Miyama City.

MAY KISS

第4回 三原さつき祭り

日時 平成7年5月27日(土) AM 10:00 ~ PM 5:00 ・28日(日) AM 9:00 ~ PM 4:00
会場 三原市宮浦公園(文化会館前広場)



5月27日(土)

AM11:45~PM0:15 (セレモニー会場)
PM 1:30~PM2:00

マツダ音楽隊「ミューズ」来演

25名の女性だけの吹奏楽バンドが華やかな演奏を繰り広げます。



5月27日(土)

AM10:00~PM4:30(文化会館大ホール)

歌謡祭「輝け!! 歌のビッグステージ」

特別ゲスト・大ヒット中「恋情話」矢吹春佳



5月28日(日)

PM1:00~PM3:30(文化会館大ホール)

童謡フェスティバル

デュエットコンサート「空でえんぞくしてみたい」

特別ゲスト・童謡歌手 ふじたみわ
ふじた ちさき

今年もイベント花盛り!!

●さつき展示会・教室・即売会 ●ファミリー大写真コンテスト・写真展 ●さつき川柳投句箱 ●'95さつきゲートボール大会 ●'95さつきカップ親子選手権大会 ●うなぎのつかみ取り ●宮浦探検・大迷路 ●ミニBSL ●ピンゴゲーム ●噴遊楽広場 ●野だて ●いけばな池坊展 ●三原近郊の花の展示と即売会 ●植物の展示と即売会 ●NTTワクワク広場 ●第11回わんぱく相撲三原場所 ●ふれあい郵便局 ●元気のでる餅つき大会 ●エネルギーふれあい広場 ●新鮮野菜市 ●第3回三原地区さつき祭り子ども写生大会 ●合気道演武会 ●水道週間三原市浄水場見学会 ●さつき祭りてくてくコース etc.

★綱引選手権参加チーム募集中/★さつき展示出品者募集中(詳しくは事務局まで)
(一般男子・女子・ジュニアの部 8人制競技)

主催/三原さつき祭り振興協議会 後援/三原市・三原市教育委員会・中国新聞社・三原テレビ放送事務局/三原商工会議所内 TEL 62-6155

同時開催

第11回 わんぱく相撲 三原場所

はばたけ 子どもたち!! 夢をのせて...

全国大会(両国・国技館)出場にチャレンジ

- 日 時 5月28日(日) のみの表彰となります。
8時30分集合 ●申込締切 5月20日(土)
9時~16時頃まで ※なお、当日受付も若干名可能
- 場 所 三原市宮浦公園 ●特別協賛 かもめ信用金庫
- 雨天の場合 西小学校 ●主 催 三原青年会議所
- 競技方法 リーグ・トーナメント方式 ●後 援 三原市少年団体協議会
- 表 彰 ●三原市教育委員会
- 全員に参加賞があります。なお、4年・5年・6年の優勝者は全国大会(東京両国・国技館)への出場資格が得られます。 ●三原市PTA連合会
- ※旅費・宿泊費は三原青年会議所 ●中国新聞社
- が負担。女子の優勝者は三原場所 ●日本相撲協会
- お問い合わせ先 ●三原青年会議所 (0848)63-3515

ちよと一言

初めて投稿致します。JCの皆様は三原市議会に大変関心を持っておられる様ですが、今回の市議員選挙はいかがでしたでしょうか。貴紙に「本当に三原の将来を任せられる確かな政策の持ち主、我々の未来を託したいものだ。」とありましたが、実際はどうだったのでしょうか。

選管による広報紙は無いし、合同演説会もありませんでした。只、ボスターと立候補者の時歴、そして宣言カードによる名前の連呼だけです。これではとても「確かな政策の持ち主」を選ぶことは出来ません。貴紙「やっさもっさ」に立候補者の公約、政策などを載せて頂ければ

第20回 三原やっさ祭りイベント

第6回

やっさゴルフ大会

7/6(木) AM8:00スタート ●定員 160名

京覧カントリークラブ

7/12(水) AM8:00スタート ●定員 160名

久井カントリークラブ

7/18(火) AM8:00スタート ●定員 160名

本郷カントリー倶楽部

7/24(月) AM8:00スタート ●定員 160名

三原カントリークラブ

- 参加資格
○アマチュア一般男女。
○4会場参加可。

- 競技方法
○18H-SのWベリア方式。(ブラスハンディ、ハンディ36しぼり)

- 参加料
○3,000円
※プレイ費は各会場で精算いただきます。

主催/三原やっさ祭り振興協議会
後援/中国新聞社・京覧カントリークラブ・久井カントリークラブ・本郷カントリー倶楽部・三原カントリークラブ・広島県飲食業環境衛生同業組合三原支部

- 表 彰
○各会場にて表彰。
○同ネットの場合は年令順とする。
○各会場レディーズ賞有り
- お申し込み
○京覧カントリークラブ ☎0848-66-2211
○久井カントリークラブ ☎084732-7141
○三原カントリークラブ ☎0848-66-0321
○本郷カントリー倶楽部 ☎0848-86-5155
※上記の各会場に直接お申し込み下さい。
※キャンセルのお申し込みは1週間前をお願いします。
○定員になりましたら締切ります。
- お問い合わせ
○三原やっさ祭り実行委員会 ☎0848-62-6155

参加者全員の中から抽選で

海外旅行 プレゼント!

その他、豪華商品多数。

“みんな集まれ” 環境オリエンテーリング開催!

牛乳パックでハガキを作ったり、クイズをときながら自然に環境問題に対する知識が身につきます。お子様だけで出かけてみてはいかがでしょうか。
●日時 5月27日(土)10:00~17:00
●場所 さつき祭り多目的グラウンド
参加費無料です。詳しいお問い合わせは三原青年会議所環境政策委員会 TEL(0848)63-3515まで(担当:宇野)



三原やっさ踊りの『歌詞』大募集

- 応募方法
封書またはハガキで住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、下記までお送り下さい。作品は1番から5番までを1作品とします。必ず原稿用紙に1行づつ七・七・七・五で区切って下さい。
- 応募資格
年齢・性別・地域等問いません。
- 応募期間
平成7年3月1日~5月
- 表 彰
入選3作品、やっさ祭り当日に表彰、「総踊り」にて地方で演奏致します。
- 結果発表
6月中旬に本人宛に直接連絡します。

本紙では投稿を募っています。市民の皆さんに近いご意見をお聞かせください。お待ちしております。なお、お申し込みの人数が多いため、お申し込みの順番が前後する場合があります。ご了承ください。

New Gravity
みはら
ドラマチックな出会い! 広域交流都市

やっさもっさもっさもっさ

発行/社 三原青年会議所
編集/広報委員会
三原市宮美町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL.(0848)63-3515・FAX 62-1141

'95 三原JC スローガン
ゆうおうまいしん
『勇往邁進』



たあ、次は全国大会だ!

第4回 三原さつき祭り開催

第11回 わんぱく相撲 三原場所開催!

今月号の記事

- 1面 第11回 わんぱく相撲三原場所開催
- 2面 新市議会議員アンケートパート1
- 3面 5月例会/カレライス会開催/環境オリエンテーリング開催
- 4面 やっさ祭り参加者募集/他



先月、三原の春を彩る祭りーさつき祭りが盛大に開催され、今まで以上の人手で、大いに賑わった。年々祭りの内容も充実し、さつき祭りは三原の春祭りとして確実に定着したようだ。◆かつて、四季を彩る祭りとして、冬の神明市・春のさつき祭り・夏のやっさ祭り・秋のオータムメッセの4大祭りがあった。四季折々の祭りに、人々は季節の移り変わりを感じ、祭りが醸し出す雰囲気には活気づけられた。しかし、目的を達したかのように、秋のオータムメッセは姿を消した。◆祭りの目的には、参加する人達を楽しませること、地域の活性化や街全体のイメージアップ、祭りを創る人達のネットワークづくりなど色々ある。そうした意味からも、不況が続く中、人々に地域に、街に、「元気」と「活力」をもたらす秋祭りの復活を期待したい。◆こうした祭りを支えているのは祭りを企画・実行している者だけではない。祭りに、踊り手・見手・創り手などとして参加する住民のパワーである。三原を代表する住民として成長を続けてきたやっさ祭りも、今年で遂に20才を迎える。人ひとりの住民がいるいるな形で支え、協力し、力を結集することが、今年成人式を迎える「20才のやっさ」への最高の贈り物になるのではないだろうか。

去る5月28日(日)宮浦公園にて、(社)三原青年会議所(教育・文化政策委員会: 灰谷隆広委員長)は、「第11回 わんぱく相撲三原場所」を開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、「第4回 三原さつき祭り」で賑わう中、三原市内をはじめ本郷、久井、因島、遠くは呉からの参加もあり小学生182人(内女子4人)で熱戦を繰り広げました。

午前9時、わんぱく力士の堂々の入場行進で始まり、6年生河原永一君(深小)の選手宣誓に続き、まわしの着け方、技の注意・説明を行い、いよいよ横綱を目ざして一番番熱の入った取り組みの開始となりました。

今年も前半のリーグ戦の勝ち抜き者が後半の決勝トーナメント戦に出場。午後3時半ごろには横綱が決まり、つづいて表彰式が行われトロフィーと賞状を受け取りました。

士徳で勝負を終えたわんぱく力士の中には、負けて悔し涙を流す者、顔や手、足を擦りむき痛さをこらえて最後

の一礼をする者などおり、勝者から敗者への思いやり、わんぱく力士は相撲を通して何か大切なものを学んだのではないかと思います。みんな輝いていました。

(社)三原青年会議所は創立以来、明るい豊かなまちづくり運動の一環として、青少年の健全育成に取り組んでおります。わんぱく相撲は子どもたちが日本の国技であり、礼節を重んじる相撲を通して礼を学び、心身の鍛錬と健康の増進を図ることを主たる目的としています。子どもたちが士徳の上で相撲をとることにより、子どもたち同志の交流を図り、勝ったことの喜び、負けることの悔しさ、努力することの大切さを通して、思いやりの心を育み、いかなる厳しい環境にも打ち勝つ勇氣と気概を持ち、心豊かな子どもたちに育つよう願っております。

今後とも市民の皆様のご支援とご理解をよろしくお願いいたします。

5月27日(土)28日(日)の2日間、第4回三原さつき祭りが開催されました。

今年も多種多様なイベントが繰り広げられ、天候にも恵まれ、昨年を上回る盛り上がりを見せました。(社)三原青年会議所も、わんぱく相撲三原場所、環境オリエンテーリングを同時開催いたしました。

なお、ご協力いただきました関係者各位に対し、心より厚くお礼申し上げます。

※4・5・6年の横綱は、7月30日(日)に東京両国国技館で行われる全国大会に三原場所の代表として出場します。応援よろしくをお願いします。



6年生横綱 萩 亮平君 5年生横綱 前田 曜君 4年生横綱 清瀬 次郎君

各学年の入賞力士	横綱		大関		関脇		小结	
	小学校	名前	小学校	名前	小学校	名前	小学校	名前
1年生の部	深小	河原 和哉	田野小	平木 孝宏	深小	河原 勇貴	附属小	松丸 優一
2年生の部	西小	安楽 葵	小坂小	小野 敬明	深瀬小	久保田健二	附属小	増田 恭三
3年生の部	仁方小	上松 正昇	須波小	田中 健志	沼西小	花田 龍太	糸崎小	芦原 浩一
4年生の部	糸崎小	清瀬 次郎	西小	東田 龍太郎	菅野小	土利川 晃	深小	頼兼 稔和
5年生の部	附属小	前田 曜	附属小	下山 玄	三原小	福戸山友貴	西小	中村 浩志
6年生の部	幸崎小	萩 亮平	久井小	秋保 善正	幸崎小	浜田 健太	深小	西本 誠



三原 やっさ祭り 開催まであと52日!!

8月11日(金)(花火)・12日(土)(やっさ踊り)・13日(日)(やっさ踊り)

やっさ踊りチーム募集

「見たか～聞いたか～」やっさ祭りまで1ヶ月半、鐘、三味線の音色に心も浮き立ち、踊り唄と共に身体も踊りだす、そんな三原の夏を皆様のパワーにより熱きものにして頂きたいと存じます。多数の応募を心よりお待ちしております。

●やっさ踊り実施要項

日時
8月12日(土)
大人やっさ19:00～22:00
8月13日(日)
子供やっさ18:30～
大人やっさ18:30～21:00

場所
三原駅前及びその周辺

応募資格

市内・市外を問わず企業、町内会、同好会等の単位で踊り手、囃子方を含めて20名以上のチーム編成が望ましいが、少人数でも結構です。(個人での参加も可能です。詳しくはフ

リー参加募集要項をご覧ください。

地方(囃子方)については、三味線、太鼓等に限りません。出演チームは必ず引率責任者1名と交通整理員2名以上をつけチームの誘導整備、緊急時の応急処置に当たって下さい。

受付締切 7月7日(金)



皆さんのご参加を大募集しております!

詳細については、三原やっさ祭り実行委員会までお問い合わせください。
TEL:(0848)62-6155
FAX:(0848)62-5900

出場日

8月12日(土)
・13日(日)

申込方法・お問

い合せ先

官製ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、お申込下さい。電話・FAXでも受け付けます。

フリー参加チーム 参加者募集



「やっさ踊り」一般審査員募集要項

募集資格

18歳以上(性別は問いません)
三原市内居住者または勤務者

審査日時

8月12日(土) 19:00～22:00
13日(日) 18:30～21:00

申込方法

所定の用紙にご記入の上、お申し込

みください。

申込締切

平成7年7月7日(金)

(当日消印のものまで有効とします)

発表

応募の締切後、抽選の上委任状の発送をもって発表にかえさせていただきます。

フリー・マーケット出店者募集

日時
8月11日(金)12日(土)13日(日)

場所
JR三原駅 西高架下

出店料

1回につき、2,000円(1店舗タタミ1畳に限る)

*フリーマーケットを3日間の午前午後、計6回開催します。

出店物

家庭で眠っている不要品(和洋服、食器類、電化製品、おもちゃ、CD、古本、タオル、石鹸、手芸品等)(生ものは不可)

応募期間

7月20日締切

お申し込み

往復葉書にて住所、氏名、電話番号、希望出店日時(第2希望まで)を明記の上、お申し込み下さい。

★大会日時及び場所

- 7月6日(木)京競カントリークラブ (8:00スタート)定員160名
- 7月12日(水)久井カントリークラブ (8:00スタート)定員160名

- 7月18日(火)本郷カントリー倶楽部 (8:00スタート)定員160名
 - 7月24日(月)三原カントリークラブ (8:00スタート)定員160名
- ※お申し込み・お問い合わせは各ゴルフ場までお願いいたします

ボランティアスタッフ大募集

三原やっさ祭り実行委員会では、第20回三原やっさ祭りの企画・運営・準備等のお手伝いをしていただくスタッフを募集しております。年齢・性別は

問いません。興味のある方は、ハガキ又はTELにてお申し込み下さい。皆さまの熱い力をお持ちしております。

やっさ教室のご案内

今年も下記日時によりやっさ教室が開催されます。

やっさ踊りの基本を十分修得してやっさ祭りに参加しましょう。

日時
7月6日(木)・13日(木)・20日(木)・

27日(木)・8月3日(木)
いずれも18:30～

場所

三原市中央公民館

問い合わせ

三原市商工観光課 67-6074

やっさ記念ハガキご協賛のお願い ～やっさハガキ、ご存じですか?～

やっさ祭り実行委員会では、毎年、市民の皆様にご協賛をお願いしております。

市民の皆様からいただく協賛金が、三原やっさ祭りを運営する貴重な財源になっています。本年も、何卒よろしくお申し込み申し上げます。

なお、協賛のお礼として、やっさハ

ガキを進呈させていただいております。是非、遠方のご友人等への暑中見舞いなどにお使い下さい。

やっさテレホンサービス ☎64-1183

ミスやっさがお祭りをご案内します。

第20回 やっさ祭り記念イベント

アマチュアバンドコンテスト & スチャダラ・パー・ライブ・イン・MIHARA

一次選考で選ばれた20グループを公開ライブ形式のコンテストにより優秀グループを決定し、表彰します。

日時 8月11日(金)

募集期間 1995年6月1日(木)～7月25日(火)

応募資格 ジャンブルはポップス、ロック等バンド形式のもの。バンドの人数は限らない。参加メンバーの年齢、国籍等は問わない。

応募方法

所定の参加申込書に必要事項を記入の上、演奏1曲を収録したテープを添えて申し込むこと。オリジナル、コピーいずれも可能

応募先

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
YASSA BATTLE'95 係



あのスチャダラパーがやっさ祭り

第20回記念 三原 やっさ祭り

“COUNT DOWN” あと21日!

New Gravity みはら
ドラマチックな出会い! 広域交流都市



●発行/社 三原青年会議所
●編集/広報委員会
三原市普賢町1331-1 (三原産工会議所内)
TEL(0848)63-3515・FAX 62-1141

'95 三原JC スローガン
ゆうおうまいしん
『勇往邁進』

**オープニング
セレモニー
開幕式**
●19:00~20:00
●沼田川フローティング
ステージ
三原やっさ太鼓
デビュー

8/11(金) やっさ花火フェスタ
沼田川フローティングステージ
●20:00~21:00
●第20回を記念する光と音の一大ページェント!

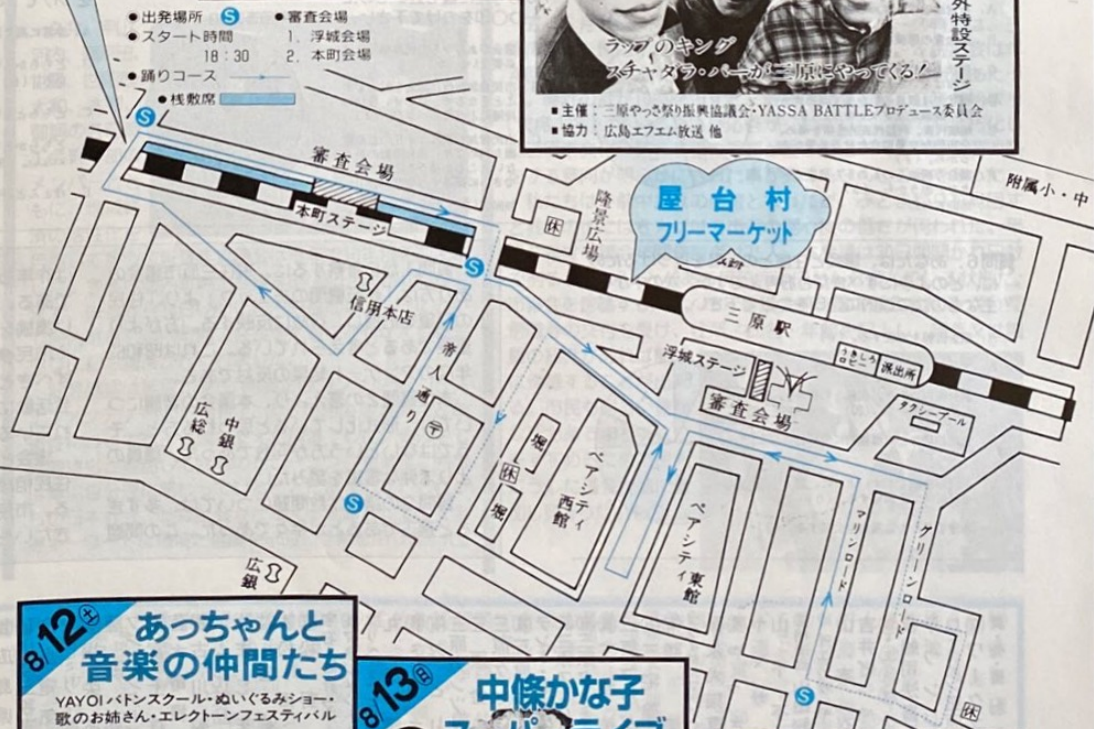


8/11(金) YASSA BATTLE '95
入場無料 FM公開録音
●やっさバトル'95 アマチュアバンドコンテスト
●スチャダラ・パーライブ 18:00~
●12:30~20:00 三原リジョインラサ屋外特設ステージ




●主催: 三原やっさ祭り振興協議会・YASSA BATTLEプロデュース委員会
●協力: 広島エフエム放送他

踊りコース



- 今月号の記事
1面 第20回やっさ祭り開幕まであと21日!
2面 新市議会議員アンケートパートII
3面 6月例会/わんぱく力士/広域青年協議会
総会開催/市議会傍聴記
4面 新入会員の紹介/第20回三原消防まつり/
環境シンポジウムin沼田川パートII/
三原やっさ祭りのご案内

**みたか
きいたか**



7月に入り、梅雨前線が活発で長雨が
続いたが、梅雨明けとなり、ようやく暑
い日差しがやってきた。夏真っ盛りを感
じさせる暑さの中、昨年の異常洪水を思
い出さずにはいられない。自然現象の驚
異と水の大きさを痛感させられた年であ
った。今年はダムの水量も十分あり大丈
夫だと聞いているが、昨年の教訓を忘れる
事なく「安全」な生活の実現に向けて個
人的な努力も欠かしてはならない。▲異
常洪水・大地震など自然界に大きな変動
が起きる中、私達はもっと地球に、自然
に、環境にやさしい生活を実践し、目前
に控えた21世紀を迎えたいものだ。▲23
日は参議院議員選挙の投票日である。今
回の選挙は、有権者の政治への無関心や
政党への不信任感など様々な理由から、特
に若者達の投票率の低下が危惧されてい
る。「たかが一票、されど一票」、国民と
して与えられた権利を放棄するようでは
私達の明るい未来は望めない。有権者各
自が、オピニオンリーダーとして一票を
投ずる事によって政治に参加したいもの
だ。▲「厭元過ぎれば、熱さを忘れる」、
人間の弱さを象徴するような言葉である。
全ての事が一時の事に終わってしまうな
いように、政治にも環境にも関心を持ち
続けたいものだ。

**8/12(土) あっちゃんと
音楽の仲間たち**
YAYOI・バンドスクール・ぬいぐるみショー
歌のお姉さん・エレクトーンフェスティバル



●12:00~16:00 浮城ステージ
●司会 川野美津子
●総合司会 西田 篤

**8/13(日) 中條かな子
スーパーライブ**
入場無料
天使のまなざし
ライブオンステージ



●17:40~18:20 浮城ステージ

**8/13(日) 重甲ビーファイター
がやってくる!**
●ジャスコ会場/11:00~14:00~
●浮城ステージ/17:00~



(社)三原青年会議所 1995年度新入会員

どうぞよろしくお祈りします

当三原青年会議所1995年度新入会員として、以下の9名が加わりました。これより総勢82名で、明るい豊かな社会の構築をめざし、自立した快適なまちづくりに一丸となって邁進して行くつもりです。

<p>金子有紀子 S 40 14 生 磯かねしょう 三原市港町2236-2</p>	<p>熊田聡 S 44 10 生 熊田ガラス(株) 三原市古浜町6-4</p>	<p>桑本和洋 S 42 3 1 生 桑本酒補 三原市円一町1882-23</p>	<p>宇佐伸次 S 40 14 生 三原ホンダ自動車 三原市皆実町1458-1</p>
<p>伊達護 S 37 10 22 生 磯サービスセンター 三原市宮沖町681-3</p>	<p>田中智毅 S 36 10 11 生 磯田中組 三原市赤鷲町6701</p>	<p>中村敬宏 S 44 5 24 生 共栄商事(株) 三原市赤鷲町6712</p>	<p>浜松直樹 S 38 5 25 生 フラワートリック 三原市城町620-311</p>

環境シンポジウム in 沼田川

パート1 入場無料

沼田川の流域を生活圏とする人々が、自然環境保全と利用について考えるシンポジウムです。
昨年に続いて開催するもので、今年は沼田川流域の名人、達人に登壇していただき、新しい発見と上下流域の連携・交流をすすめたいと考えています。

基調講演 **「ビートたけしの実見です」**
北野 大氏(淑徳短大教授)
パネリスト
半田靖夫氏
(本郷バードウォッチングクラブ会長)
大貫道子氏(元三原保健所長)
清水凡平氏(ジャーナリスト)
谷岡 隆氏(三原市参事)
コーディネーター
甲山貞司氏(群馬大学講師)
主催 '95ひろしまは変わる10万人委員会
三原の集い、三原市、三原商工会議所、三原青年会議所、マイタウン交流ネットのみら、中国・地域づくり交流会

日時 平成7年8月3日(木)
13.30開場 14.00~16.00
場所 三原リージョンプラザ文化ホール
(三原市円一町1834 ☎0848-64-7555)

第20回 三原消防まつり

日時 平成7年7月22日(土)
17.00~19.00
場所 三原リージョンプラザ屋外広場
三原市消防署

アトラクション 地震体験・はしご車試乗・放水体験・ミニ消防車試乗・ビンゴゲーム・サイコロゲーム・水鉄砲・線菓子・ポン菓子プレゼント
主催 三原市消防本部(署)・三原市消防団
三原市危険物安全協会・三原市防火対策協議会

第20回記念 三原やっさ祭り お祭りイベントマップ

サンロードふれあい広場(12日) 記念切手の展示と販売(12-13日) 三原市内郵便局

しろまち夢ランド(12日)

車椅子バスケットボール大会(7/16) 浮城スポーツクラブ

近頃やっさバレーボール大会(7/30) 三原市バレーボール協会

三原やっさ祭の祭典(5日) 数珠堂

近頃ビーチボールバレー大会(6日) ベーシックバレー協会

市民水泳大会(6日) 三原市水泳協会

三原カラオケサマショー(6日) カラオケエンジェル

やっさバトル'95& スチャラパーLIVE(11日) 尾三バスケットボール大会(12-13日) 尾三バスケットボール協会

三原やっさ祭りカラオケ大会(13日) NAK 三原支部

近頃弓道大会(13日) 三原市弓道連

N響トブメッセーと奉合音楽による 室内楽の夕べ(10日)

やっさ夏祭り歌謡ショー(7/30) 三原あすなろ歌謡サクル

MIHARAシンдрーム(12-13日) マンガ同好会

花火フェスタオープニングセレモニー(11日) 三原やっさ太鼓(11日)

近頃ソフトテニス大会(13日) 三原市ソフトテニス連

やっさ屋台村(10-13日) やっさフリーマーケット(11-13日) チャイルドミュージック(11-13日) やっさゴルフ表彰式(10日)

日韓児童絵画展(7-14日) 三原中央ライオンクラブ

納涼茶会(13日) 三原中央ライオンクラブ

オクトパス茶室(11-13日) 三原中央ライオンクラブ(社)三原地区支部

ふれあいバーベキュー(12-13日) 三原市のり作事務所

やっさ音楽フェスティバル(11日) ワグネル音楽部

納涼カラオケのど自慢大唱(11日) 数珠堂

やっさバトル'95入賞者の表彰・演奏(12日) 西田眞(あつちん)と音楽のなかつた5(12日) ワグネル音楽部

尾道べっちゃん太鼓(12日) 長沢ひとみダンスチーム(12日) ちびっこ太鼓(12日) 三原やっさ太鼓(12日) 全国やっさ踊りの健演(12日) 広島音楽村アコースティックコンサート(13日) 自由野人

やっさカラオケサマショー(13日) カラオケエンジェル

夏甲ビーファイターショー(13日) 中條かな子スーパーライブ(13日) 踊り囃子(12-13日) 閉幕式(13日)

新進会美展(10-16日) 新進会

夏甲ビーファイターショー(13日) やっさ祭り夜の映画村(12日) 真夏/ジャスコやっさ広場ごっこプレゼント(12日)

やっさ祭りボウリング大会(7/28-8/11) 三原エースクラブ

やっさ祭りババウリング大会(6日) 三原エースクラブ

やっさ茶会(11-13日) 青少年女性センター奉賛部

花火納涼遊覧船(11日) 三原観光汽船

やっさ踊り出場チーム

8月12日(土)

ふるさとやっさ振興会
栄会
友好会
タンバリン
酒盛会
浮城スポーツクラブ
深町やっさ会
医療法人里に会
円一町内会
JR三原チーム
全酪山陽乳業株式会社
リョーコー
宗郷やっさ会
八幡やっさ会
講中みはら
三原市民生委員児童委員
連合協議会 社会福祉協議会
城町雑協団
中小企業連合
国際交流やっさチーム
中之町やっさ会

マツダやっさCONNECTION
小規模作業所ひまわりの家
三原やっささわかん会
郵便局チーム
アートライト工業株式会社
おはたクリニック
総合病院三原赤十字病院
原田水産チーム
テイジン
明治生命パワフルチーム
三原病院
山陽建設株式会社
三原看護専門学校
医療法人大慈会三原病院
フラワーストーションふじもと
ジャスコ三原ショッピングセンター
三原たばこ販売協同組合
磯橋本組
かもめダイナミックチーム
磯リョーイン
三原市役所
中国銀行
信和化成

三原市医師会病院チーム
三原専門店・磯エース
三原シティホテル連合チーム
広島県信用組合三原支店
下宮モーターズ
トスコ
中国新聞備西専売会
館町やっさ会
備ヤッパ種頭本舗
広大附属中期会
佐賀興産やっさチーム
備天満屋三原店
N T T三原支店
生協ひるしま三原支所
備三原美装社
エネルギアやっさ会
広島銀行やっさ会
海賊船
アトム
大日本印刷広島ミクロ美
シルクロード
広島県立保健福祉短期大学弘賢講
三原青年会議所

8月13日(日)

西川ゴムやっさ同好会
K&Fインリッシュアカデミー
和町やっさ会
さなえ民謡秀段会
中小企業連合お祭り隊
YAYO!バトンスクール
ふるさとやっさ振興会
栄会
友好会
タンバリン
酒盛会
ていじんサンロード
三原青色申告会
備天満屋三原店
ほんまちチーム
三原やっさ踊り保存会
三原ヤッサ会

子供やっさチーム

港町子供会
円一子供会
一子区子供会
宮沖町子ども連合会
三原市館町子供会
明神南子供会

(7月7日現在の登録チームです 断り可)

やっさ花火納涼遊覧船

8月11日金

★午後7:00 三原港出航
午後8:45 沼田川花火見物
★午後9:20 三原内港着

料金

(バーベキュー) ●乗船券込み
大人 5,000円
小人 4,000円
(乗船券) 大人 2,500円
小人 1,500円
《お弁当》 1,000円

★ビール・ジュース飲み放題 / 船内にて、おでん等おつまみを販売いたします。

■申し込みは、やっさ祭り実行委員会(三原商工会議所内) ☎62-6155



▲カワイイ笑顔に、みんな釘付けになりました。



▲海外旅行はだれに当たったのかな。



▲「スチャラダバーライブ」では若い熱気がムンムンしてました。



▲屋台村では売れすぎて困ってしまいました。



▲「がんばれ」のチビッ子の声援がとびました。躍り手の方々をはじめ、観客の皆さんの多数の参加をいただき、第20回三原やっさ祭りが盛大に行なわれました。また、祭りを陰で下さえて下さったスタッフや、多くのボランティアの人達に感謝いたします。



▲三原で初お目見え「水中花火」



▲光と音のファンタジー「やっさ太鼓」



▲祭りを盛り上げてくれました「大道芸パフォーマンス」



▲皆を「あっ」と言わせてくれました「一夜城」。

皆さん、ありがとうございました。また来年お会いしましょう！！



▲駅前には踊りの最高のステージでした。



▲このパフォーマンスがいいのです。



▲バスロータリーは踊りの渦です。



▲チビッ子も負けずに「ヤッサ・ヤッサ」



▲福祉短大チームも初お目見えです。



▲外人さんものっていました。



▲さわやかなお色気をふりまいていました。



▲若さあふれる踊りでした。



▲車イスの方々も盛り上げてくれました。



▲やはり、祭りにはゆかたが似合います。



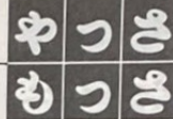
▲アイデアいっぱいの花車でした。



▲カワイイ声援も聞こえました。



▲やっぱり地方は最高です。



New Gravity みはら
ドラマチックな出会い! 広域交流都市

■発行/出 三原青年会議所
■編集/広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515・FAX 62-1141

95 三原JC スローガン
ゆうおうまいしん
『勇往邁進』

- 今月の記事
- 1面 夢をかたちに—市民主導型のまちづくりを目指して
 - 2面 新市議会議員アンケート・パートⅢ
 - 3面 わんぱく力士感想文/公立みつぎ総合病院を訪ねて
 - 4面 '96年度役員決まる/他

みたか きたか

戦後50年、食べる物も無い時代から飽食の時代へ、そして…。戦後の一つの区切りとして、「平和」という言葉の有難さを改めて痛感するこの頃である。◆東西冷戦構造の終結によって、真の「平和と安定」が実現するかに見えたが、アフリカでの大量殺戮、東欧での内戦など世界的に見れば、平和や安定など程遠い事件が続発している。さらに、中国・フランスは国際的批判を無視するかのようにつけ様に核実験を強行した。「核抑止力」論という自国の事情に立脚した理論で、同じ地球に住む人々や地球環境を全く無視した行いは無上の憤りを感じる。◆あくまでも「核」は安全を前提とし平和利用されるべきであり、絶対に兵器として利用されるものであってはならない。◆「地球」というちっけな惑星に住む人間が、各々の個性を大切にしながら、人種とか、国境とかを全く越えた「地球市民」という観点から、政治・経済・環境などを真剣に考えることができるようになれば、真の「平和と安定」は実現できるに違いない。◆「まち」という単位で考えても、同じことが言える。現在、三原は「保健・福祉」をキーワードに、まちづくりを進めているが、市民一人ひとりが「住み良いまち(平和で安定したまち)」の実現に向け、各個人が考えや力を出し合ってこそ、真のまちづくりができるのではないだろうか。あなたは何か始めますか?



夢をかたちに…

— 市民主導型のまちづくりを目指して —

戦後50年、私達は共通の目標「豊かになること」を目指してひた走りに走ってきました。その目標へは、努力をすればするだけ確実に近づけることができ、また、全ての物事が「豊かになること」への役割を追求されてきたのです。そして今日の世界でも例を見ない高度経済成長へと歩んできました。

しかし、今日東京への一極集中、官僚主義、日本全国東京化等様々な弊害が浮き彫りになっています。

経済的には成熟してきましたが、それにつれてひとりひとりの価値観も多様になってきています。「豊かさ」が生み出すゆとりがそれを可能にしたのです。

市民の価値観が多様化しつつある中で、まちに対する住民のニーズも多様化してきています。その多様化する市民のニーズに、行政・企業だけのまちづくりではだんだん対応できなくなってきたのではないのでしょうか?

これからのまちは、まちづくりに市民自ら参加する意識を持ち、参加することで自分のまちに責任をとる「真の市民」になる事が必要ではないでしょうか?

そのことで、市民のまちに対する誇りは高く、創造性豊かな、個性あるまちになるのです。そのためには、市民ががまちへの愛着や誇りははぐくみ、市民が楽しく参加できるシステムを早

く確立する事だと思えます。

我々(三原青年会議所)では、昨年より誰もが参加できる市民会議「みはら広域まちづくりサロン(仮称)」の設立を検討してまいりました。

現在、「みはら広域まちづくりサロン(仮称)」は、市民有志のスタッフで設立準備委員会を発足し、設立に向け準備しておられます。

我々(三原青年会議所)もサロン設立を応援して行きます。

下記の講演会も、皆様に参加していただき、皆さんと一緒にこれからの三原を考えてゆくものです。是非皆様の参加をお待ちしております。

市民フォーラム

いきいき「わがまち」みんなの手で
— 保健福祉学園都市みはらを語る —

〈第1部〉
保健福祉学園都市みはらの未来を考える

講師 播磨 靖夫氏 (財)たんぼの家理事長
山本 清治氏 三原市長
平 昭治氏 県立保健福祉短期大学事務局長

〈第2部〉 わたぼうし mini コンサート
出演 平野由理さん・柳健一さん他

〈第3部〉
共に生きる社会をめざして

パネルディスカッション

コーディネーター 播磨 靖夫氏
パネリスト 尾野 雅行氏
パネリスト 阿部 真理子さん
パネリスト 真嶋 幸雄 (社)三原青年会議所前理事長

●日時 **1995年9月24日(日)**
14:00 - 16:45

●場所 **うきしろロビー (三原駅東側)**

●協賛行事 阪神大震災障害者支援チャリティバザー (みはらの作業所・やっさ工房・ひまわりの家)

●主催 (社)三原青年会議所

●後援 三原市・(社)三原市社会福祉協議会・(社)日本青年会議所

入場無料

本年4月、私たち三原市民待望の県立保健福祉短期大学が開学しました。これをきっかけに保健福祉学園都市として三原市は歩み始めようとしています。保健福祉の充実した「人にやさしいまち」になるためには、市民・行政・

大学・各種団体が一体となって、この保健福祉学園都市構想を押し進める必要があります。

そこで(三原青年会議所)では、全国的に障害者の福祉活動の市民運動を展開されている播磨靖夫氏(財)「たんぼ

ほの家」理事長)をお迎えし、保健福祉学園都市みはらの方向性をご講演いただき、市民の皆さんと一緒に「人にやさしいまち」みはらを考えて行きたいと思えます。

本誌『やっさもっさ』は、1月から11月まで毎月1回3万2千部発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

パートIII

特集 新市議会議員アンケート

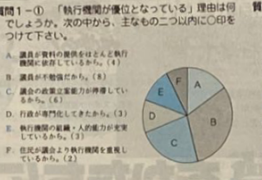
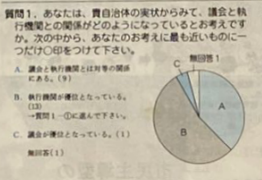
アンケート

質問1. あなたは、貴自治体の現状からみて、行政機関の運営がどのようになっているか、次の中から、あなたのお考えに最も近いもの一つだけ○印をつけて下さい。

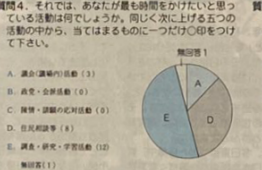
質問2. あなたの活動時間(一日の生活時間から睡眠・食事・身の回りの用事の為の時間を除いた時間)を、議員としての立場での活動時間との割合を教えてください。次の中から、当てはまるもの一つだけ○印をつけて下さい。

- A. 1割程度 (0)
B. 1-2割程度 (1)
C. 3-4割程度 (2)
D. 5-6割程度 (3)
E. 7-8割程度 (4)
F. 9割以上 (5)

去る4月23日の市議選の結果、30名(現24名、新6名)の新市議会が誕生したことは、市民の記憶に新しいところです。この度の市議選は、昨年9月、議会において、議定数削減案が否決された中で行われ、定数削減をめぐって34名(現26名、新8名)の選挙戦が繰り広げられました。投票率は、74.97%と前回は6.41%も下回り、市民の関心の低さを表わしました。



- A. 議会(市議会)活動 (1)
B. 市民活動 (2)
C. 選挙・選挙の対応活動 (3)
D. 市民相談 (4)
E. 調査・研究・学習活動 (5)



「議会と執行機関が対等である。」とお考えの議員より、「執行機関が優位である。」と思われる方が多いという結果となりました。またその理由として、議員の不勉強、議会の政策立案能力不足と上げられています。こうした問題では、はたして行政機関のチェック機能が充分行なわれているか心配になります。

分の眼と耳で確かめ、議会に訴えて頂きたいものです。また、各委員会活動の報告や、議会報告を積極的に発行すること、夜間とかを考慮し、市民に実感を伴った報告をして頂くことも、市民が政治に関心を持つ力をして頂きたいものです。

Table listing various businesses and services in the area, including medical clinics, shops, and community centers.

Table listing various businesses and services in the area, including medical clinics, shops, and community centers.

- A. 以前から議員になりたかったから。(1)
B. 人に勧められたから。(7)
C. 高城(中国)関係の意思を行政に反映するため。(10)
D. 自身の抱えている問題を良くしたいから。(14)

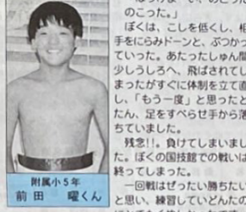
「はっけよい、のこつたのこつた」
「ほくは、こしを低くし、相手をらみドーンと、ぶっかっつていっ。あつたらんぶん高少うしろへ、飛ばされてしまったかのように体を立て直し、「もう一度」と思ったとたん、足をすべらせ手から落ちていました。

わんぱく相撲全国大会に参加して

思い出の「わんぱく相撲全国大会」それぞれの感想文



清浦 功太郎 4年



前田 耀くん 5年



森崎 亮平くん 6年

待ちに待った全国大会に行く日がやってきました。始めて乗る飛行機、家族と別々ので、少し不安だったけど、J.Cの友や前田君もいるので心強かった。両国国技場に到着すると、テレビの相撲がよくうつっている構図の写真があつた。土でもやられたらいいな、明日はここで対戦するのと思うとドキドキ、ワクワクした。

「はっけよい、のこつたのこつた」
「ほくは、こしを低くし、相手をらみドーンと、ぶっかっつていっ。あつたらんぶん高少うしろへ、飛ばされてしまったかのように体を立て直し、「もう一度」と思ったとたん、足をすべらせ手から落ちていました。

「よし、今日は、ぼくを祝福するようないい天気だ。」
「わんぱく相撲」では、東京の国技館の土俵の上にとつたらどんな感じがするかと始まる前から武者ぶるい時がきました。国技館についたら、みんな「大きい大きいな」と言っていました。入場と開会式の練習をしたけど、闘つたばかりであまり慣れませんでした。その日もぼくたちが楽しみました。本物の土俵に立つたのは、本物のおもしろさがありました。

取材 保健・医療・福祉の連携 ～公立みつぎ総合病院を訪ねて～

去る8月4日、三原青年会議所産生工業部会は、公立保健福祉短大の講師陣をモットーに、開設以来、診療を、健康にある公立みつぎ総合病院の視察見学会を開催し、私達三原青年会議所産生工業部会も同行取材しました。

「包括医療の実践と住民のための医療」をモットーに、開設以来、診療を、健康にある公立みつぎ総合病院の視察見学会を開催し、私達三原青年会議所産生工業部会も同行取材しました。

一部である即調老人保健施設「みつぎの苑」がオープンし、これによって在宅介護支援センター、老人訪問看護ステーション等も併設し、文字通りの保健・医療・福祉の連携による総合生活ケアシステムが構築され、その結果認知症老人も1/3に減少するという成果を得ています。

Table listing various businesses and services in the area, including medical clinics, shops, and community centers.

1996年度(社)三原青年会議所 理事・役員をご紹介します



1996年度(社)三原青年会議所
理事長予定者 小野 恵

平素は、(社)三原青年会議所の活動に
対しまして深いご理解と温かいご支援
を賜りまして、誠に有難く厚くお礼申
し上げます。おかげをもちまして1996
年度(第35代)の役員が右記の通り決定
いたしましたので、ここに発表させて
いただきます。来年も今年同様よろし
くお願い申し上げます。

(社)三原青年会議所は、創立以来「明
るい豊かなまちづくり」を基本理念に
様々な活動を展開し、時代のニーズに
基づいた未来を展望してまいりました。
1992年には、三原広域交流都市圏の確
立を目指し、「New Gravity みはら」
ードラマチックな出会い! 広域交流都
市一」構想を提唱いたしました。その
翌年の山陽自動車道全通、新広島空港
の開港を経て、三原は着実に広域交流

都市としての機能を果たすための基盤
を整えつつあります。さらに、今年の
県立保健福祉短期大学の開学により文
化的ステージが用意され、また、広域
下水道の整備が急速に進められており、
まちづくりにおけるハード面はとりあ
えず完成に近づいているといえるので
はないでしょうか。そして、本年度(社)
三原青年会議所は、これらの「はこ物」
を今後どう活かしてゆくのかという観

点から、「個性的ソフト」を重視した
まちづくり運動に勇往邁進しています。
来年度も本年度の方針を受け継ぎ、
市民の皆様や周辺地域の方々と「広域
交流」を図りながら、自然環境と人間
社会が調和した保健福祉学園都市を
目指して、「共に創る」ことを実践し
たいと考えます。先輩諸兄の築いてこ
られた「活きたまち三原」にさらに生命
を与え、創立以来の目標に立ったま
ちづくり運動を引き継ぎ展開してまい
ります。
今後とも、皆様方のご指導・ご鞭撻
の程を何とぞよろしくお願い申し上げ
ます。

1996年度(社)三原青年会議所役員名簿

役職	氏名	勤務先・役職	役職	氏名	勤務先・役職
理事長	小野 恵	㈱マネジメント・ブレインズ 代表取締役	理事	三宅 敏春	三宅塗装工業㈱ 常務取締役
直前理事長	藤原 聖士	㈱三原美装社 代表取締役	理事	砂内 一伸	㈱エルサ 常務取締役
副理事長	松田 俊一郎	三洋金属㈱ 専務取締役	理事	田中 誠志	㈱田中組 常務取締役
副理事長	赤石 靖久	㈱赤石硝子建材 専務取締役	理事	鶴田 幸彦	㈱鶴田電設コンサルタント 専務取締役
副理事長	大下 知男	大下建設㈱ 代表取締役	理事	伊藤 英治	本郷建材工業㈱ 代表取締役
副理事長	常盤 周作	㈱ときお薬局 代表取締役	理事	内海 勝謙	㈱ウツミ 専務取締役
副理事長	杉原 弘敏	高本建設㈱ 専務取締役	理事	大東 弘典	大東印刷㈱ 専務取締役
専務理事	勝村 憲明	勝村木材㈱ 常務取締役	監事	亀山 啓司	月見幼稚園副園長 高野山真言宗釜山寺副住職
理事	安達 義博	㈱土屋写真 専務取締役	監事	平木 哲也	平木商店 専務
理事	磯根 淳志	広島県産業労働政策事業協同組合 代表理事専任	セクレタリー	伊達 護	㈱サービスセンター 事業部設備係長
理事	中村 充伸	中村電工㈱	セクレタリー	田中 智毅	㈱田中組 常務取締役
理事	佐々木 修	ヤマサ建設㈱ 常務取締役			

第24回 中国地区 野球大会を開催!!



去る9月10日(日)、(社)三原青年
会議所は、三原市民球場と三妻和
田沖グラウンドで、第24回中国地区
野球大会を開催いたしました。中
国5県の各地青年会議所の代表16
チーム(約300人)が熱戦を繰り広
げ、優勝したのは、福山J.C.でした。
ご協力を賜りました関係各位
には紙面を借りまして心より、お
礼申し上げます。ありがとうございました。

戦績は以下のとおりです。

優勝	福山J.C
準優勝	萩J.C
3位	柳井J.C、府中J.C

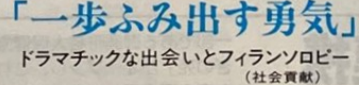
(社)三原青年会議所公開セミナー



オリンピック強化コーチであられる高橋繁浩
氏をお招きし、指導者としての立場から「人間の
個性」を伸ばし、能力以上の力を発揮させる
ノウハウについてご講演いただきます。
参加ご希望の方は下記までお申込下さい。

日時 1995年9月25日(月) 18:30~20:00
場所 三原国際ホテル6F
講師 高橋 繁浩氏
中京大学水泳部監督
(オリンピック強化コーチ)
入場料 無料
申込先 (社)三原青年会議所事務局
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
TEL 0848-63-3515
FAX 0848-62-1141
締切り 1995年9月22日(金)
※定員になり次第締切らせて頂きます。

(社)三原青年会議所公開セミナー



ここ数年企業の社会貢献活動(フィランソロ
ピー)が脚光を浴びています。その一方でその
風潮に疑問を抱いたり、あるいは未だその流れ
にまるで無関心の人も少なくありません。そこ
で自ら「フィランソロピーの伝道師」と称して、
日本における普及活動を実践しておられる渡邊
一雄氏をお招きして「一歩ふみ出す勇氣」と題
し公開セミナーで開催します。

皆様方の多数のご参加をお待ちしております。
日時 1995年9月30日(土) 17:00~19:00
場所 三原商工会議所3F
講師 渡邊 一雄氏
三菱電機㈱参与、営業本部長代理
申込先 (社)三原青年会議所事務局
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
TEL 0848-63-3515
FAX 0848-62-1141
締切り 1995年9月25日(月)
※定員になり次第締切らせて頂きます。

全国ふるさと市町村圏シンポジウム '95 in 三原

テーマ「広域連携によるまちの機能分担を考える」

いま、わが市わが町の良さを見つめ直し、お互いのまちの力
を知るとともに、隣のまちを訪ねてふるさと圏域を再発見する
など、行政区域を越えた人と人との交流が求められています。
また、地域づくりは、宝物を全部自分のまちに集めるのでは
なく、それぞれのまちの宝物をみんなに解放し、そのかわり自
分のまちにない宝物を活用させていただく、そんなまちとまちの
連携が必要です。今回はそうした視点から、三原広域の未来を
探りたいと思います。ぜひ、お近くの分科会に参加してください。

日時 1995年11月16日(木)~17日(金)
場所 全体会会場 三原リージョンプラザ
〒723 広島県三原市原一町1834
TEL 0848-64-7555
分科会 三原市2会場、本郷町、久井町・甲山町・世羅町・
世羅西町各1会場
主催 三原広域市町村圏事務組合
全国ふるさと市町村圏協議会
後援 自治省、広島県、全国知事会、全国都道府県議会議長
会、全国市長会、全国市議会議長会、全国町村会、全
国町村議会議長会、広域行政圏整備推進協議会、広島
県広域市町村圏連絡協議会、中国ふるさと市町村圏協
議会、(社)日本青年会議所、地域づくり団体全国協議会

ちよっと一言

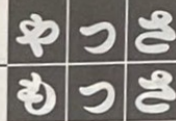
今回やっさ祭りに携わったスタッフ
の皆様、大変御苦労さまでした。
毎年いろいろイベントを取り入れ
努力されている事と思います。特に、

今年は20回の記念大会にふさわしい盛り
りだくさんのイベントでした。ただ私
の希望としては、もっと三原に密着し
た、自然、歴史、観光、祭り(やっさ)、
文化、国際交流、などを取り入れたら
いいと思いました。
たとえば、JR三原駅と海の立地条
件を生かした海上でのコンサートなど

色々あると思います。また、やっさ踊
りに家族が気軽に参加できる(少人数
で)かたががあれば、と思います。そ
うする事によってやっさに対する市民
の気持ちももっと向上し、さらにコミュ
ニケーションの場も広がるとしてい
ます。市民の皆さんが、見る側から多
少なりとも参加する気持ちをもつ事に

よって、もっと祭り全体が盛り上がるの
ではないでしょうか。
(中之町 男性)

本紙では投稿を募っています。市民
の皆さんの身近なご意見をお聞かせ
ください。お待ちしております。
なお掲載分については粗品を差申し
たします。



New Gravity みはら
ドラマチックな出会い 広域交流都市

やっも

■発行/ (社)三原青年会議所
■編集/ 広報委員会
三原市普賢町1331-11 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515 ・ FAX 62-1141

'95 三原 JC スローガン
『勇往邁進』

みんなが、すこやかに生きながら、 自己実現して幸福になる都市



播磨靖夫氏▶

市民フォーラム
「わがまち」みんなの手で

市民フォーラム

いきいき「わがまち」みんなの手で

— 保健福祉学園都市みはらを語る —

私たちが暮らしている三原市は県立保健福祉短期大学開学の決定を機に、'93年に保健福祉学園都市構想を発表しました。いま、三原は保健福祉学園都市の実現に向けて動いています。(社)三原青年会議所ニューグラビティ推進委員会(勝村恵明委員長)は三原市のこの動きに注目して、去る9月24日(日)に三原市と(社)社会福祉協議会の協力を得、市民フォーラムを三原駅舎内うきしろロビーで開催いたしました。来賓として参加いただいた山

本清治三原市長は保健福祉学園都市構想について、また、県立保健福祉短期大学の平事務局長は大学の現状について語られ、参加いただいた市民の皆さんと一緒にわがまち「みはら」をみんなの手で考えるフォーラムを行いました。また、講演の間には、わたぼうしミニコンサートが行われ、屋外特設テントでは阪神大震災被害者支援のチャリティーバザーも同時に開催されました。

基調講演

「保健福祉学園都市みはらの未来を考える」

講師 播磨 靖夫氏 (財)たんほほの家理事長

三原など地方の市町村は、間もなく深刻な高齢化を向かえます。今、三原を問わず日本全体が急速に高齢化社会に向かっていきます。高齢化は、老いて体も動かなくなることで、同時に障害化社会を迎えることでもあります。そんな時、三原は保健福祉学園都市を目指そうとしているそうですが、とてもいいことですね。

まちに住む人たち一人一人が共に生かし活かされながら、自己実現しながら幸福になる環境を創ること。それが今の福祉です。

今まで福祉と言えば、援助の対象だったり与え施される対象だったりしました。でも、今は対等です。た

とえ障害をもって、老いて体の自由が利かなくなっても、生きがいを持って生きて行ける環境を創ることが今の福祉です。

三原だけでなく全国の各地でいろんなまちづくりが行われていますが、その中ではっきりとした大きな流れがあります。一つはボーダレスの波、もう一つは高付加価値の波です。たとえば今建設省で進めている河川敷の整備ですが、今までのようにコンクリートで分け隔てるという開発思考でなく、河川に葦を植えたり、人

が自然に触れ合うように石垣を組んでみたり、自然と共に一緒に生きる。自然と親しみながら文化的な価値にまで高めていく。つまり、わたしたちが生活する社会の仕組みをわたしたち生活者の発想で再編成してい

(2面に続く)


播磨靖夫氏プロフィール

1942年 台北生まれ、兵庫出身

1973年 毎日新聞社(記者)を経て障害者をもつ人たちの家庭造りを目的に、奈良たんぼの会スタート


1976年 財団法人「たんぼの」家設立 第1回全国わたぼうし音楽祭開催

1987年 社会福祉法人わたぼうしの会設立



- 1番 市民フォーラム いきいき「わがまち」みんなの手で
- 2番 パネルディスカッション「共に生きる社会をめざして」
- 3番 三原JC公開セミナー
 - 「挑戦」金メダルへのターン
 - 「多岐みこず美梨」ドラマチックな出会いフィラソロビー
- 4番 全国ふるさと市町村シンポジウム'95 in 三原

みたか きいたか



「福祉」一語辞典では、「幸福」と定義されているが、わかっているようで、はっきりしない「福祉」の概念。「福祉」とは、「まちに住む人たち一人一人が共に生かし活かされながら、自己表現し、幸福になる環境を創ること。たとえ障害をもっていても、老いて体の自由が利かなくなっても、生きがいをもって行ける環境を創ること。」

今回の市民フォーラムはその答えを教えてくれたようだ。▲駅前ベアシティ西館からの大手スーパー撤退を受けて、「三原保健福祉学園都市構想(1993年策定)」の中核施設、保健福祉大学に続く、第2の施設として総合福祉健康センター(市民に対する保健福祉活動・サービスの拠点)が開設される運びとなっている。本構想では第3の施設として、保健医療福祉研修センター(保健・医療・福祉に関わる情報の発信人と人材育成の拠点)の整備を掲げている。「保健福祉のまち三原」の実現に向け、行政は着々とハード面の整備を進めているが、私達市民に、福祉の心は育っているのだろうか。

▲三原に共に生きる者として、人にやさしく、そして地球にやさしい生活を実践することが、共に生かし活かされる福祉社会を創りあげる。そのためには、市民・行政・企業・各種団体といった枠組みに捕らわれる事なく、まちづくりの議論の輪を拡げなければならない。

本紙「やっもつさ」は、1月から11月まで毎月1回3万2千部発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

大限夢 これからの6つの顔

広域連携によるまちの機能分担を考える



開催日/平成7年
11月16・17

全国ふるさと市町村圏シンポジウム'95 in 三原

全体会場：三原リージョンプラザ 〒723 広島県三原市内一町1834

分科会：三原市2会場、本郷、久井町、甲山町、世羅町、世羅西町各1会場
主催/三原広域市町村圏事務組合、全国ふるさと市町村圏協議会
後援/自治省、広島県、全国知事会、全国都道府県議会連合会、全国市長会、全国市議会連合会、全国町村会、全国町村議会連合会、広域行政圏整備推進協議会、広島県広域市町村圏連絡協議会、足国ふるさと市町村圏協議会中国支部、(社)日本青年会議所、地域づくり団体全国協議会

お問い合わせ先/三原広域市町村圏事務組合(三原市・企画室内)
〒723 広島県三原市港町840-5 TEL(0848)67-6009 FAX(0848)64-7101

●全体会

[11/16(木) 基調講演] 13:20~14:50
「ポスターレス時代、これからの地域づくりの潮流」

[11/17(金) 全体シンポジウム] 10:30~12:30
「広域連携によるまちの機能分担を考える」

●分科会

[11/16(木)] 15:20~18:20

■三原第1分科会(会場=三原リージョンプラザ)

夢景色—見晴らしがいいですね。

テーマ/「今ひろがる、ウエルネスな人とまち」

■三原第2分科会(会場=うきしろロビー)

夢交信—まちあわせステーション発

テーマ/「地域づくり・住民参加とネットワーク」

■本郷分科会(会場=エアポートホテル)

夢発進—いま、飛びたつ瞬間(とき)。

テーマ/「手づくりのSky Townをめざして」

■久井分科会(会場=久井町地域福祉センター)

夢街道—にぎわいのジャンクション。

テーマ/「広域圏の“交差点(〜クロスポイント)”の役割」

■甲山分科会(会場=甲山ふれあいの里)

夢探訪—まほろばこうざん宝の山。

テーマ/「まちが変わる、イベントによるまちづくり」

■世羅分科会(会場=せら文化センター)来像

夢三味—人、味、ちがう。

テーマ/「ふれあいFF(フルーツ・フラワー)タウンの未来像」

■世羅西分科会(会場=せらにし青少年旅行村)

夢日和—湧くワクタウン“せらにし行き”

テーマ/「輝く自然を活かした“であいのまち”づくり」

'95エアポートフェスタひろしま 阪神大震災障害者支援チャリティバザー開催

去る9月23日(土)広島空港で「空の日」記念行事として「'95エアポートフェスタひろしま」が開催されました。そこで(社)三原青年会議所ニューグラビティ推進委員会(勝村恵明委員長)は、三原広域物産模擬店へ阪神大震災障害者支援チャリティバザーを出展いたしました。

台風接近ということで開催も危ぶまれましたが、風と雨の中広島空港ターミナル西側の三広域テント(三

原・世羅・賀茂)でやっさ祭りのビデオを流しながら盛んに三原名物たこ天・たこ焼きなどの模擬店を出店し、完売する事ができました。大変有り難うございました。なお、この収益は、阪神大震災で被災された障害者の皆さんの自立や生き甲斐を目指して作られた職場の復興のために寄付いたしました。

(社)三原青年会議所では2月に神戸市長田区においての炊き出しを行



い、その後も移動図書館サービスなど様々な支援を行ってきました。これも、その一環の事業です。今後も皆様の暖かいご協力をよろしく願っています。

ちょっと一言

新聞誌上にて、ヘアシティ西館、ニチイが撤退するという記事を読みました。三原の「顔」として親しんできたヘアシティの一角がなくなるということは、大変なことではないかと心配するのは私だけでしょうか。不便になることはもちろん、駅前に賑わいがなくなってしまうのではないかと、せっかく駅がきれいになったのに、ヘアシティに活気がなくなるとは元も子もありません。

青年会議所さんはまちづくりを考えていらっしゃるのとは、駅前地区の現状をどう認識はされているのでしょうか。私は「撤退」をあまりにマイナスに考えず、プラス思想で考えるべきだと思います。すなわち、ヘアシティができて早や15年、この「撤

退」より魅力的なパブリックゾーンとして生まれ変わる絶好のチャンスと受けとめるべきだと思います。保健福祉センターなど様々な企画が進行していると思いますが、商業スペースとしての性格も大切にしていきたいと望みます。そして今までにないニュータイプのショッピングセンターとしてリフォームすれば、駅前がより一層活性化するのはないでしょうか。何も知らない一市民の考えですので、的はずれなことを申しているかもしれませんが、自分の思いを伝える術がないもので、「やっさもっさ」に投稿させて頂きました。

(城町 男性)

知人の紹介で、今回の市民フォーラムに参加し、山本市長や播磨氏のお話を興味深く聞かせていただきました。

日頃自分が何げなく使っている“福祉”という言葉の響きには、どことなくとつつきにくい雰囲気があり、身近に感じていなかったのですが、このフォーラムを通じて、ほんの小さなやさしさから始まる“福祉”もあるのだと感じました。

ただ、日々の生活の中では、障害をもった人達のことを意識することはほとんどありません。そんな中で聞く“保健福祉学園都市”という言葉は非常にわかりにくいものでした。

これからの社会はもっと身近な所で、例えば、町内の行事、コミュニティーセンター等で、同じ立場で参加し、障害をもった人達と、よりよく理解しあうことが、大切ではないでしょうか。人と人の顔がよく見え、気軽に参加できる場所や機会がもっともっと提供されることを期待します

(円一町 女性)

やっさもっさ 広告協賛のお願い

本紙「やっさもっさ」は、(社)三原青年会議所がまちづくり運動の一環として、本紙掲載企業の皆様からの広告協賛と、青年会議所の自主財源によって発行しており、現在1月から年11回、三原市・瀬戸町・久井町及び本郷町内の約32,000戸に新聞折り込み配布しております。私たちは来年度も本年度以上に、市民の皆様にあやうく願われます紙面作りに邁進するつもりです。

何卒、市内近郊の各企業の方々のご協力をお願い申し上げます。詳しくは下記青年会議所事務局までお問い合わせ下さい。

○連絡先 (社)三原青年会議所
〒(0848)63-3515

○締切り 11月10日(金)

あよつと一言
本紙では投稿を募っています。市民の皆さんの身近なご意見を掲載させていただきます。お待ちしております。なお掲載分については用品を運送いたします。

〒723-0101 三原市海東町三三三上
三原青年会議所
広報委員会 行

New Gravity
みはら

ドラマチックな出会い 広域交流都市

■発行/ (社)三原青年会議所
■編集/ 広報委員会
三原市富美町1331-11 (三原高会議所内)
TEL 0848163-3515・FAX 62-1141

'95 三原 JC スローガン
「勇往邁進」

- 1面 ブレニューネット21 明日発足!
- 2面 広島経済同友会三原支部「三原内港地区開発計画案」発表
- 3面 東立保健福祉大学学際開催 第17回三原子ども創作大会開催
- 4面 第21回三原やっさ祭り実行委員長決まる/モニター募集他

みたか きいたか

今年1月に起きた阪神淡路大震災は、行政によるまちづくりの限界と、地域コミュニティの大切さを痛切に教えてくれた。一見快適と思えるハードを中心とした都市整備は、天災には全く無力であり、地域に住む人々の「自分のまちは自分の手で!」という意識の共同体こそが、生きて行く上で心の支えとなることばかりわかった。◆三原市の推し進めている三原保健福祉学園都市構想は、中核となる大学が開学し、第2の核となる総合福祉健康センターが開設されようとしているが、この構想に魂を吹き込むのは私たち市民である。これらをどのように活用するかが大切なのである。◆明日21日には「ブレニューネット21」が発足する。この会にはまちに住む人々が自由に参加し、人と人のネットワークを拡げながら話し合い活動して行ける「場」となることを目指している。正に「自分達のまちは自分達の手で!」を実現するための会であろう。◆三原市近郊に住む元気のある人たちが集まって、ユニークな発想やプランでまちづくりのひびくため、活動を始めようとしている。今まで自分の考えていることを発言する場がなかったり、形式ばった会に所属するのが嫌だった人は、是非この会に自由な立場で参加して三原をもっと素晴らしいまちに変える提案をしてみてもどうだろうか。◆一歩踏み出して自分を変える努力をすれば、地域が変わる。そして、地域が変われば、三原も変わるはず。



ブレニューネット発足までの経緯

(社)三原青年会議所では1992年に「New Gravity みはら」ドラマチックな出会い! 広域交流都市」構想を発表し、市民・行政・企業・各種団体が一体となってまちづくりを総合的にコーディネートできる新たな機構づくりを提案いたしました。

それに基づき昨年より、どのような組織がどの様に機能するのが良いのか市民の方を交えて、全国的事例(足利・舞鶴)等を参考に検討会議を進めてまいりました。

その結果、昨年の11月23日に「みはら広域まちづくりサロン(仮称)設立準備委員会」が発足、この準備委員会では、市民有志の方を中心に今年1年間サロン設立に向け、活動方針・活動方法等検討してこられました。

去る11月16日(木)に行われた「全国ふるさと市町村圏シンポジウム'95INみはら」の三原第2分科会では、「地域づくり・住民参加とネットワーク」をテーマにサロン準備委員会が企画担当しました。

この分科会では、全国各地で市民

活動を行っておられる方々をパネリストにお迎えして、まちづくりに市民が参加し多くのネットワークができることがまちの活力になり、小粒でも光るまちになれる条件であることを議論しました。

いよいよ発足ブレニューネット21

そして明日11月21日(火)、我がまち三原に、市民が時間にとらわれず自由にそして気軽に参加でき、まちを語り、夢を形にして行くことのできる組織「ブレニューネット21」が、うきしろロビーにおいて発足します。

個人の価値観やニーズが多様化している今、まちづくりに対する見方・考え方もそれぞれ違い、当然数限りなくあるはず。どんなささいな事でも良いのです。時間のとれない時には例えばFAXで意見を送ったり、自分の気になる問題が取り上げられた分科会で活動したり、とにかく自由に気軽に参加できる場をめざします。まずは参加してみてください。きっとすばらしいネットワークができると思います。そしてそれが、よりよいまちづくりへと発展していくと確信しております。



ブレニューネット21とはなに?

今までの仮称「みはら広域まちづくりサロン」の正式名称で BREAK NEW GROUND NETWORK 21 (ブレイク・ニュー・グラウンド・ネットワーク) の略。新しい21世紀の元氣な三原を切りひいて行くネットワークと言う意味。

(社)三原青年会議所理事長 藤原 聖士

明日いよいよブレニューネット21が発足します。将来わたしたちの住むまちがこんなまちになったらいいな、こんな夢があるんだけど...そんな事を思った事はありませんか? そんな事を語り夢を実現する場がブレニューネット21です。このネットは特定の団体の影響を受けません。参加される方の肩書きや職種も関係ありません。まちづくりに興味のある人なら誰でも参加できます。運営も参加される皆さんでおこないます。自らの手で自らのまちを創造する、そうすれば今まで以上に愛着もわき誇りの持てる素晴らしいまちになると確信します。楽しく明るく元氣な三原を目指すブレニューネット21に数多くの参加をお待ちしております。ちょっとのぞいてみてください。私も一人としてブレニューネット21に参加します。

DREAMS COME TRUE 未来予想図 III

10月例会



去る10月19日(木)、ニューグラビティ推進委員会(勝村恵明委員長)は、ブレニューネット21発足記念・委員会対抗ディベート合戦を主催しました。ディベートとは、一つの命題に対し肯定側と否定側に別れ、各々の立場から

一定の進行ルールに基づき討論を行ない、聞き手がそれを判定するという一種の討論ゲームです。

この例会では、我々が今年1年間バックアップしてきた三原の、これからのまちづくりに市民が参加することができるシステムの必要性、重要性について今一度討議し、そして、再確認いたしました。

やっほ

広島経済同友会三原支部 三原内港地区開発計画案 「三原内港のウォーターフロントに創る街」を発表!!

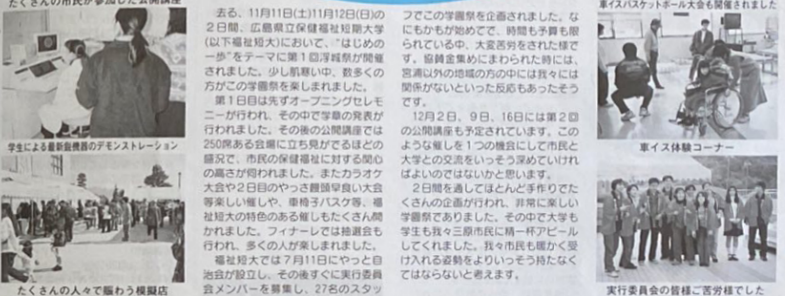
広島経済同友会三原支部(藤村善博支部長)は、創立10周年を記念して三原内港開発計画案「三原内港のウォーターフロントに創る街」を10月に発表...

- 1) 基本コンセプト
①目標-小都市ながらメッセトレード、国際交流、保健・福祉、観光リゾートなど多様な顔を持つ瀬戸内のシンボルとして美しい街づくりを市政100周年をめざし推進する。
②基本コンセプト
●活力ある中心商店街の創出
●中心部の街づくりの方向性
●基本コンセプト
●活力ある中心商店街の創出
●中心部の街づくりの方向性
●基本コンセプト
●活力ある中心商店街の創出
●中心部の街づくりの方向性

Table with multiple columns listing various businesses and services in the area, including medical clinics, shops, and community centers.

もっさ

平成7年度広島県立保健福祉短期大学学園 第1回浮城祭 ~はじめの一步~ 開催される



たくさんの市民が参加した公開講座、たくさんの人々で賑わう観劇店、車イスバスケットボール大会も開催されました、車イス体験コーナー

第17回三原市子ども創作大会 開催される

去る、10月23日(日)、三原市子ども会連合会による第17回三原市子ども創作大会が三原市三原地区で行われました。当日は、晴天にも恵まれて、三原市内の子ども達約1,000人が木工、プラ板、折紙、絵画、わら、バックのコーナーに分かれ、午前9時30分から創作活動に取り組みました。

Table with multiple columns listing various businesses and services in the area, including medical clinics, shops, and community centers.

第20回 三原やっさ祭り振興協議会 決算総会開催される



去る10月27日(金)午後3時より、

三原商工会議所にて、三原やっさ祭り振興協議会(会長 勝村篤博)の決算総会が行われ、第20回記念三原やっさ祭りと、本年度創設された三原やっさ太鼓の事業報告並びに収支決算についてそれぞれ承認されました。やっさ祭りは、20周年の記念大会ということもあり、20周年記念事業をはじめ、毎年恒例の花火大会も、グレードアップして行われました。また、第21回三原やっさ祭りの実行委員長に(社)三原青年会議所の後藤和之氏が選任され、紹介されました。

第21回三原やっさ祭り 実行委員長 決まる



第21回三原やっさ祭り実行委員会
実行委員長 後藤 和之

(ごあいさつ)

「三原やっさ祭り」は、昭和51年の第1回より20年を経、夏を彩る一大イベントとして、広く知られるようになりました。

また、本年は第20回の節目にふさわしく、大盛況のうちに無事幕

を閉じることが出来ました。これまで、祭りを支えて下さった、踊り手の皆さん、スタッフの皆さん、そして「やっさ」を愛し、可愛がって下さった多くの市民の方々に、厚く感謝を申し上げます。永禄10年(1597年)に、三原城の築城を、祝って踊ったという「やっさ踊り」は、市民共有の、すばらしい財産であり、「三原やっさ祭り」には、400年の歴史が、受け継がれております。市民全体が参加できる祭り、楽しめる祭りとして、次世代に伝えたいものです。

来年度は「やっさ祭り」の新たなスタートの年として、今まで20回の「やっさ祭り」の伝統を継承しつつ、若者らしい大胆な発想と行動力を生かし、祭りを通して三原のPRをすると共に、市民の皆様にもさらに楽しんでいただける祭りを目指す所存でございます。

皆様方の暖かいご理解とご支援をよろしく願いたします。

第21回三原やっさ祭り

スタッフ 大募集

三原やっさ祭り実行委員会では、第21回三原やっさ祭りの企画・運営・準備等のお手伝いをしていただく、スタッフを募集しております。グループでの参加も大歓迎です。年齢・性別は問いません。

「やっさ祭りが大好き」「三原が大好き」という方、私たちと一緒にやっさ祭りを作ってみませんか。

興味のある方は、下記までハガキ又はTELにてお申し込み下さい。

皆さまの熱い力をお待ちしております。

◆申込み先

三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
三原やっさ祭り実行委員会
TEL(0848)62-6155



ブレニューネット21 誕生!

BREAK NEW GROUND NETWORK 21

市民の皆さんが、楽しくまちについて語り合い、夢を実現して行く場がいよいよ誕生します。誰でも参加できます。あなたも、ちょっと足を運んで見ませんか?

きっと、新しい出会いと感動があります。あなたと一緒に夢を形に!

日時 1995年11月21日(火)

18:30~19:00; 発足式

19:00~20:30; 講演会

講師 播磨 靖夫氏

ネットワーク社会研究所代表

「市民参加とネットワークの時代」

場所 うきしろロビー (三原駅東側)

参加費 ¥500 (コーヒー・資料代)

主催 ブレニューネット21設立準備委員会

後援 (社)三原青年会議所・(社)日本青年会議所



編集後記

(社)三原青年会議所新聞「やっさもっさ」は1976年に対外紙として発行以来20年、今月で第220号を発行するに至りました。

今年度も、取材等を通して得た多くの生の声を大切にして、市民の皆様に愛読される紙面作りに努力してまいりました。おかげをもちまして年11回(1月~11月)の発行を無事終える事が出来ました。

これもひとえに市民の皆様の率直なご意見や、励ましのお言葉、また広告協賛等物心両面にわたる多大なご協力の賜物でございます。紙面を借りまして厚くお礼申し上げます。

来年度も、スタッフを新たに「やっさもっさ」を発行してまいりますと共に、青年会議所一同「明るい豊かなまちづくり」に取り組んでまいります。何卒よろしく願い申し上げます。

理事長 藤原 聖士

副理事長 亀山 啓司
(総務・広報担当)

広報委員会

委員長 清水 治雄

副委員長 安達 義博

委員 井上 晋弥

宇佐 伸次

大成 政彦

吉川 剛

小林 浩

重森 義彦

砂内 一伸

貞嶋 幸雄

“いっしょにまちを 考えよう”

(社)三原青年会議所は現在、三原市及び近隣町村の青年約80名(内、女性会員3名)で組織されています。そして、次代を担う青年として、指導力の開発や、「明るい豊かな社会」を構築するための社会開発運動に積極的に取り組んでいます。ぜひ、私たちと一緒に「明るい豊かなまち三原」を目指して活動してみませんか。

◆入会資格

- ・年齢25~35歳(原則として)
- ・三原市内及び近隣町村に在住、または勤務されている方。
- ・性別は問いません。

◆入会方法

- ・まず規定の入会申込書と会員2名の推薦書を提出していただきます。説明会・面接の後、4月~6月例会の間、仮入会員として青年会議所活動に参加していただき、入会の意志を確認の上、7月例会において正式入会を決定します。

◆応募締切

- ・1996年3月20日(水)
- ※詳しくは(社)三原青年会議所事務局までお問い合わせください。
- 〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
会員拡大研修委員会宛
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141

あなたもモニターに なりませんか!!

やっさもっさ モニター 大募集

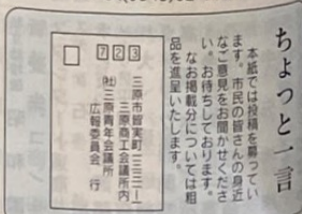
“やっさもっさ”では来年もモニターを募集いたします。私たち(社)三原青年会議所は市民の皆さまとのコミュニケーションを図り、愛され、読まれる広報紙を目指しています。本紙に対するご意見、感想をお寄せいただくモニターの方を募集いたします。

◆モニター期間

1996年1月号~11月号まで

◆申込み先

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
広報委員会宛
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141



ちよつと一言